

令和6年度

小田原保健福祉事務所 足柄上センター年報

神奈川県小田原保健福祉事務所足柄上センター

本書の見方

1 表の時点

特に付記のない限り令和6年度の数値

2 表中の記号の用法

原則として次のとおり

「空欄」…… 計数のない場合

ただし、検査結果を示すなど特に必要のある場合は「0」を表示

「0.0」…… 比率が微小(0.05未満)の場合

3 表中の計

- ・ 表中に複数の合計値がある場合、合計値の大きさは、「小計」「計」「合計」「総計」の順に大きくなる。
- ・ 「足柄上地域」は1市5町の計を示す。

目	次
第1章 小田原保健福祉事務所足柄上セ ターの概要	6 地域福祉事業…………… 70 7 母子父子寡婦福祉資金の貸付…………… 72
1 沿革…………… 3	第5章 保健予防業務関係
2 機構…………… 5	1 感染症予防対策…………… 75
3 職員配置状況…………… 6	2 結核予防対策…………… 77
4 施設の状況…………… 7	3 エイズ・性感染症予防対策…………… 81
5 令和6年度決算額…………… 8	4 難病対策…………… 82
第2章 管内の概況	5 肝臓疾患対策…………… 85
1 地区の概況…………… 11	6 原爆被爆者援護…………… 86
2 管内地図…………… 11	7 認知症疾患対策…………… 86
3 管内の人口…………… 12	8 精神保健福祉…………… 88
4 人口動態の概況…………… 14	第6章 生活福祉業務関係
5 福祉六法対象児者の概況…………… 16	1 生活保護…………… 95
6 保健・医療・福祉関係施設の概況… 17	2 障害児者福祉…………… 98
第3章 企画調整業務関係	3 児童福祉…………… 98
1 医務…………… 21	4 母子父子寡婦福祉…………… 99
2 献血…………… 24	5 女性保護…………… 101
3 保健福祉事務所が設置する会議等… 25	第7章 生活衛生業務関係
4 表彰…………… 31	1 環境衛生営業関係…………… 105
5 保健師業務…………… 32	2 生活環境施設関係…………… 106
6 人材育成…………… 35	3 動物保護関係…………… 108
7 県西地域（二次医療圏域）職員研修 37	4 薬事衛生関係…………… 109
8 かながわ健康プラン21の推進…………… 37	5 食品衛生関係…………… 111
9 地域禁煙サポート推進事業…………… 37	第8章 資料
10 受動喫煙防止…………… 38	1 各種委員会委員名簿…………… 119
11 諸調査…………… 39	2 刊行物発行実績・表彰…………… 123
12 医療相談…………… 40	
13 普及啓発…………… 41	
14 管内市町主催会議委員就任状況…………… 42	
第4章 保健福祉業務関係	
1 母子保健…………… 47	
2 歯科保健…………… 53	
3 栄養・食生活対策推進事業…………… 58	
4 がん・健康増進…………… 66	
5 介護保険推進事業…………… 69	

第 1 章

小田原保健福祉事務所足柄上センターの概要

第 1 章 小田原保健福祉事務所足柄上センターの概要

1 沿革

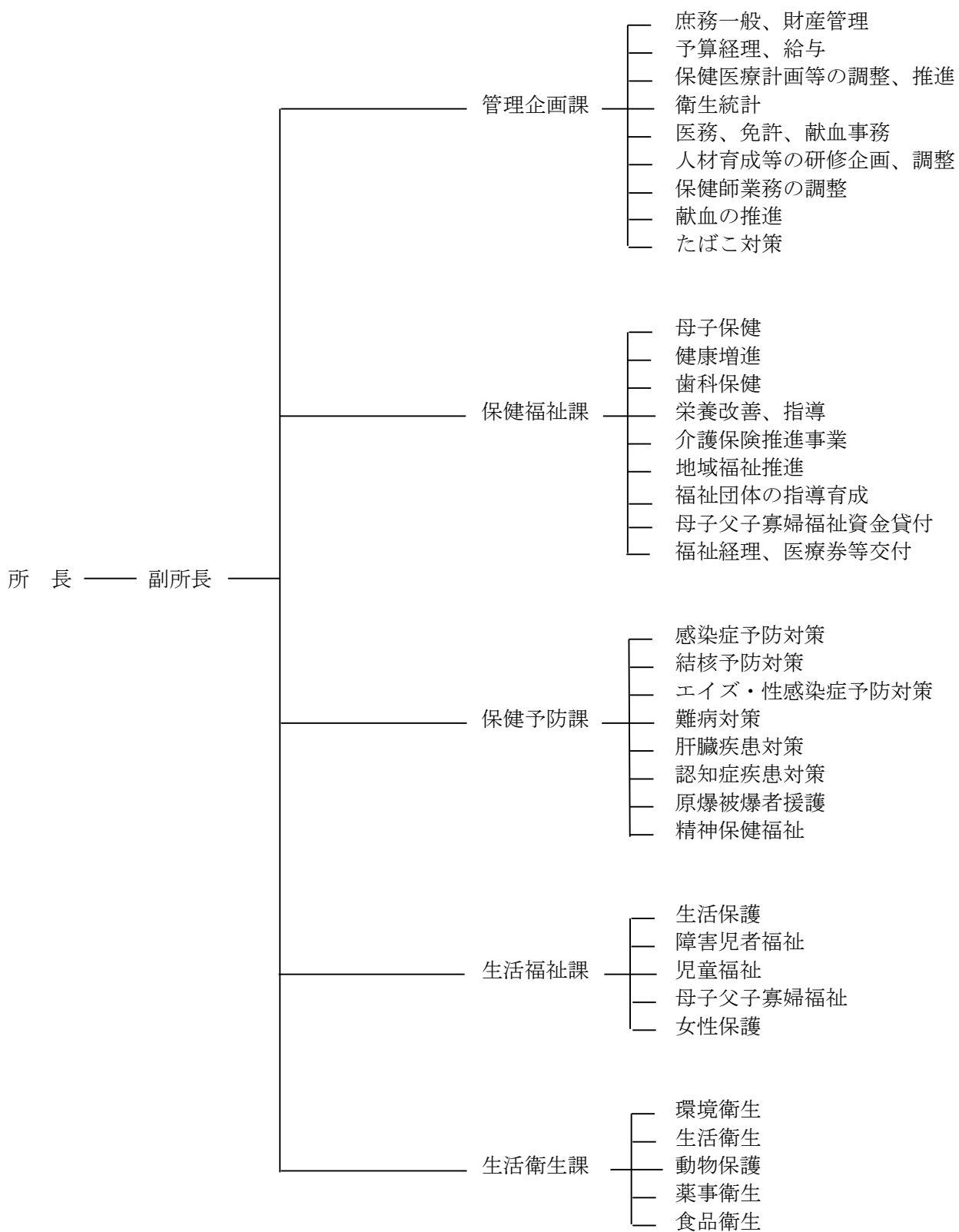
昭和19年10月 1 日	厚生省から松田保健所の設立認可。
昭和19年12月18日	足柄上郡松田町松田惣領1249番地に松田保健所開設（足柄上郡 3 町15村を所管）。
昭和26年 3 月15日	松田保健所を足柄上郡松田町松田惣領 329番地に新築移転。
昭和26年 9 月 1 日	足柄上郡山北町山北1349番地に松田保健所山北分室開設。
昭和26年10月 1 日	社会福祉事業法（昭和26年法律第45号）施行に伴い足柄上郡を福祉地区とし、足柄上地区事務所庁舎内（松田町松田惣領2061の 4）に足柄上福祉事務所を設置（生活保護法・児童福祉法・身体障害者福祉法）。
昭和33年 4 月 1 日	松田保健所山北分室を松田保健所山北支所と名称変更。
昭和39年 3 月31日	足柄上郡山北町山北1430番地に松田保健所山北支所新築移転。
昭和42年 6 月 2 日	足柄上福祉事務所が福祉六法の実施機関となる。
昭和44年 7 月16日	神奈川県行政組織規則の一部改正により、足柄上郡松田町松田惣領2061の 4 に足柄上地区行政センターが設置。庁舎内に足柄上福祉事務所を設置。
昭和47年 2 月21日	現在地、足柄上郡開成町吉田島2489番地の 2 に足柄上合同庁舎が新築移転。松田保健所を足柄上保健所、同山北支所と名称変更し移転。足柄上福祉事務所も足柄上合同庁舎内に移転する。
昭和47年 4 月 1 日	足柄上郡南足柄町の市制施行により福祉地区より除かれる。
昭和50年 6 月10日	足柄上郡松田町松田惣領1192番地の 5 に松田保健ステーション開設。
昭和53年 3 月17日	足柄上郡中井町雑色玉窪31番地に中井保健ステーション開設。
昭和57年10月 1 日	松田保健ステーション廃止（松田町へ譲渡）。
昭和59年 4 月 1 日	中井保健ステーション廃止（中井町へ譲渡）。
昭和60年 4 月 1 日	神奈川県行政組織規則の一部改正により、足柄上福祉事務所の機能を統合し足柄上地区行政センターに福祉部が新設され、足柄上福祉事務所が附置された。
昭和62年 4 月 1 日	試験検査業務を小田原保健所に集中化。
平成 9 年 3 月31日	神奈川県行政組織規則の一部改正により足柄上保健所山北支所廃止
平成 9 年 4 月 1 日	神奈川県行政機関設置条例及び神奈川県行政組織規則の一部改正により、足柄上保健所と足柄上地区行政センター福祉部が統合され、足柄上保健福祉事務所（併せて足柄上保健所、足柄上福祉事務所）となり、その結果、足柄上保健所の健康指導課が廃止され、管理課に企画調整班を設置し、保健福祉部に保健福祉課・生活福祉課・保健予防課を設置、衛生課を生活衛生課と改組し 1 部 5 課となる。健康指導課の保健師が管理課、保健福祉課、保健予防課に配置された。
平成17年 4 月 1 日	神奈川県行政機関設置条例及び神奈川県行政組織規則の一部改正により、衛生部及び福祉部が統合され保健福祉部となる。

- 平成20年4月1日 神奈川県行政機関設置条例及び神奈川県行政組織規則の一部改正により、保健福祉事務所、保健所及び福祉事務所が統合され、足柄上保健福祉事務所となる。また、企画調整部門を強化するため、管理課を管理企画課に名称変更する。
- 平成21年4月1日 神奈川県行政組織規則の一部改正により、足柄上保健福祉事務所の保健福祉部が廃止され管理企画課・保健福祉課・保健予防課・生活福祉課・生活衛生課の5課となる。
- 平成22年4月1日 神奈川県行政組織規則の一部改正により保健福祉部が廃止され保健福祉局となる。
- 平成26年4月1日 神奈川県行政機関設置条例及び神奈川県行政組織規則の一部改正により、小田原保健福祉事務所足柄上センターとなる。
- 平成30年2月4日 足柄上合同庁舎新本館竣工。小田原保健福祉事務所足柄上センターは新本館の4階に移転。
- 平成30年4月1日 神奈川県行政組織規則の一部改正により保健福祉局が廃止され健康医療局となる。



足柄上合同庁舎（令和3年12月撮影）

2 機構 (令和7年4月1日)



3 職 員 配 置 状 況

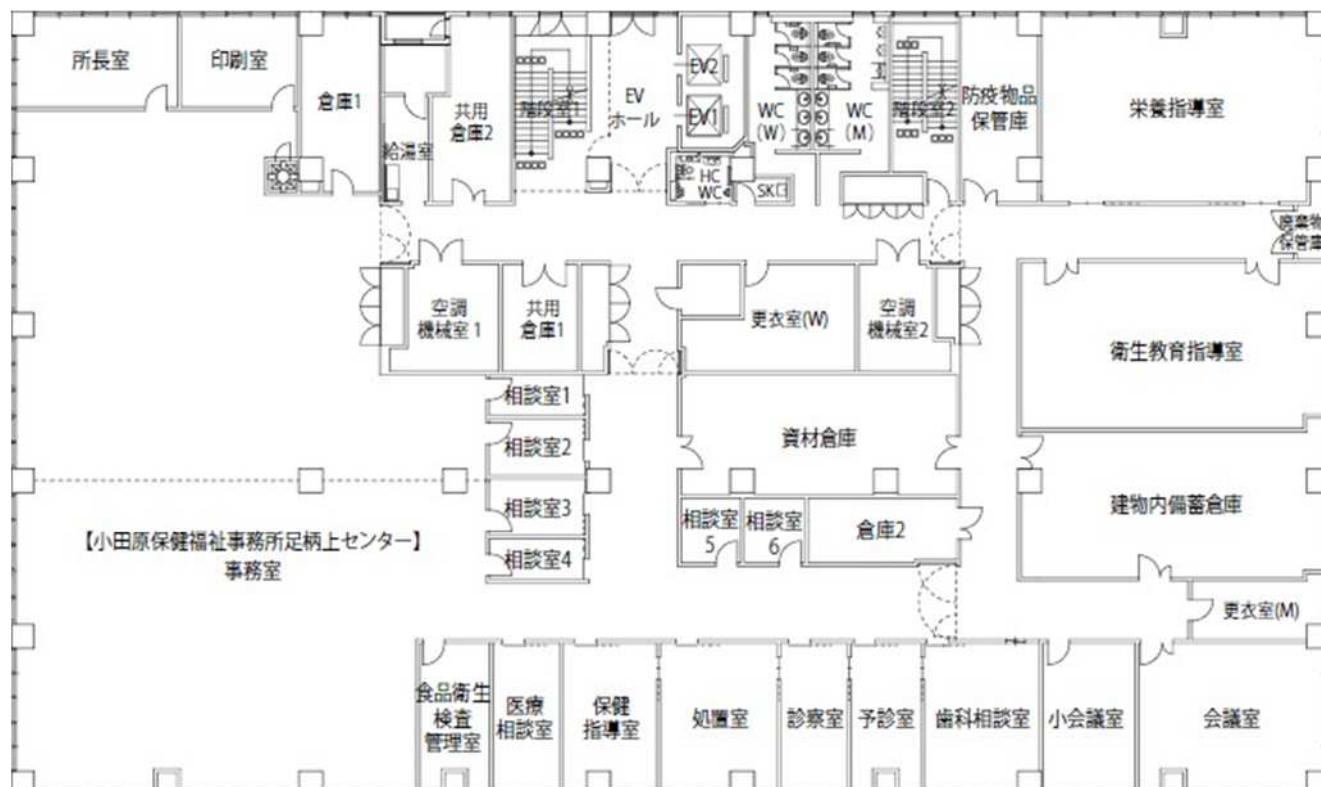
令和7年3月31日現在（単位：人）

課 別	職 種 別	常勤職員		臨時任用 職員等	再任用職員	会計年度 任用職員	備 考
計		39	(5)	7	2	15	
所 長		1					保健師
副 所 長		1					事務職
管理企画課	小 計	7		1		1	
	管理企画課長	1					事務職
	一般事務職	5		1		1	
	保 健 師	1					
保健福祉課	小 計	9	(1)	2		2	
	保健福祉課長	1					保健師
	一般事務職	4	(1)	1			
	歯科医師					1	
	歯科衛生士	1					
	栄 養 士	1		1			
	保 健 師	2				1	
保健予防課	小 計	9			1	3	
	保健予防課長				1		保健師
	福 祉 職	1				1	
	医 師	1				2	
	保 健 師	4					
	一般事務職	3					
生活福祉課	小 計	6	(2)	2	1	9	
	生活福祉課長	1					福祉職
	福 祉 職	5	(2)	2	1	5	
	医 師					2	
	一般事務職					2	
生活衛生課	小 計	6	(2)	2			
	生活衛生課長	1					監視員
	衛生監視員	5	(1)	2			
	狂犬病予防員		(1)				
	一般事務職						

※（ ）内は休業中の職員で外数

4 施設の状況 (令和7年4月1日)

小田原保健福祉事務所足柄上センター 所在地 足柄上郡開成町吉田島 2489-2
足柄上合同庁舎 4階
占有面積 1,754.78 m²



5 令和6年度決算額

科 目	収 入 額 (円)	科 目	支 出 額 (円)
総 収 入	15,405,609	総 支 出	658,919,288
使用料及び手数料	6,627,160	総 務 費	19,147,558
公衆衛生費手数料	2,306,950	一般管理費	19,147,558
環境衛生費手数料	3,234,200	民 生 費	624,075,212
医薬費手数料	1,086,010	社会福祉総務費	15,375,740
諸 収 入	8,778,449	人権男女共同参画費	5,073,273
民生費雑入	8,774,889	児童福祉総務費	53,500
衛生費雑入	3,560	児 童 措 置 費	22,429,378
		障害福祉総務費	15,053,415
		老人保健福祉総務費	209,577
		介護保険事業費	25,410
		生活保護総務費	20,705,498
		扶助費	545,149,421
		衛 生 費	15,587,518
		公衆衛生総務費	1,459,855
		予防費	404,240
		精神保健福祉費	519,059
		生活習慣病対策費	67,332
		生活衛生指導費	734,961
		保健所費	10,127,823
		医務費	2,202,748
		薬務費	71,500
		母子父子寡婦福祉資金	5,000
		貸付事務費	5,000
		国民健康保険事業費	104,000
		保健事業費	104,000

第 2 章

管内の概況

第2章 管内の概況

1 地区の概況

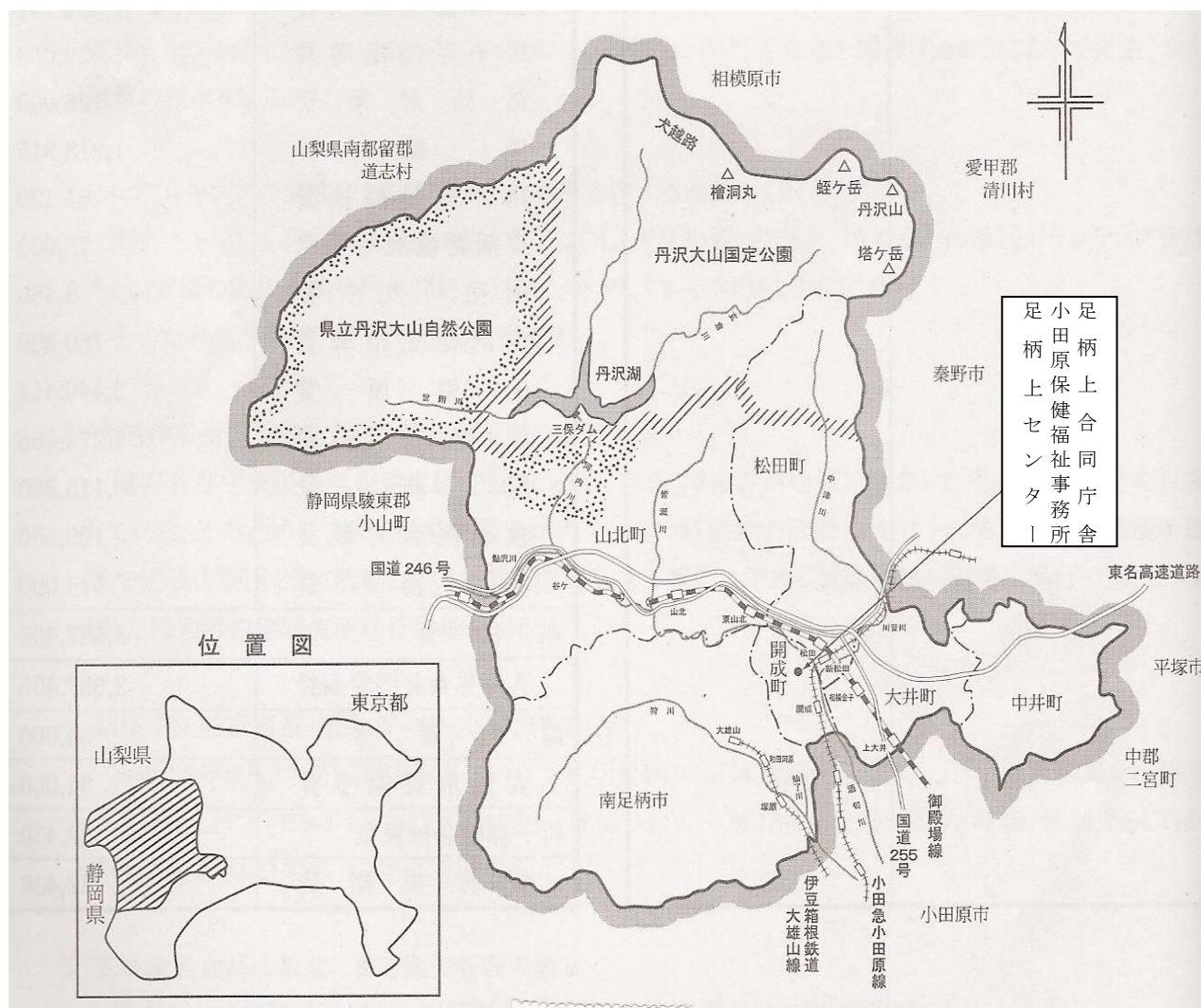
足柄上地域は、南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町の1市5町で構成されています。

県の西部に位置し、北部から中央部にかけて連なる西丹沢山塊、西部から西南部にかけては箱根外輪山と塚原丘陵、東南部には、なだらかな大磯丘陵が延びており、これらに囲まれるように足柄平野が広がっています。その中央には酒匂川が流れ、この上流にある山北町三保地区には多目的ダムがあり、5,450万トンの水を貯えた丹沢湖は県民の水がめとなっています。管内の面積は380.37平方キロメートル(全県面積の15.8%)で山岳地が多く、地域面積の78%が森林におおわれています。南足柄市には、大雄山最乗寺があり、豊かな自然と歴史的な文化遺産に恵まれた地域です。

交通機関は、東名高速道路・国道246号線(東京沼津線)・国道255号線(秦野小田原線)などの主要道路、JR御殿場線・小田急小田原線・伊豆箱根鉄道大雄山線の鉄道3線が通り、首都圏から80キロ圏内に位置しています。

気候は温暖で、米・みかん・茶の産地として知られる農山村地帯でしたが、グリーンテクなかいなどの工業団地の整備や住宅団地進出により、近郊都市へと変遷しています。

2 管内地図



3 管内の人口

(1) 市町別面積・世帯数・人口

令和7年1月1日現在（単位：人）

区 分	面 積 km2	世帯数 世帯	人 口			1世帯当 たり人員	人口密度 人/km2	高齢者人口	
			総 数	男	女			人 員	比率
足柄上地域	380.4	43,332	103,443	50,643	52,800	2.39	272	34,218	33.4
南足柄市	77.12	16,708	39,243	19,133	20,110	2.35	509	13,429	34.6
中 井 町	19.99	3,497	8,902	4,453	4,449	2.55	445	3,293	38.4
大 井 町	14.38	7,181	17,270	8,414	8,856	2.40	1,201	5,043	29.4
松 田 町	37.75	4,547	10,251	5,091	5,160	2.25	272	3,596	35.5
山 北 町	224.61	3,953	9,036	4,492	4,544	2.29	40	3,843	42.6
開 成 町	6.55	7,446	18,741	9,060	9,681	2.52	2,861	5,014	26.8
神奈川県	2,416.54	4,403,082	9,218,981	4,568,076	4,650,905	2.09	3,815	2,340,694	26.0

出典 面積：国土地理院 全国都道府県市区町村別面積調

高齢者人口：神奈川県年齢別人口統計調査、高齢者人口以外：神奈川県の人口と世帯

(2) 市町別・年齢階級別・性別人口

令和7年1月1日現在（単位：人）

年齢	足柄上地域	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	神奈川県
計	103,443	39,243	8,902	17,270	10,251	9,036	18,741	9,218,981
0～4	2,676	808	173	574	247	133	741	290,068
5～9	3,645	1,273	234	643	350	239	906	339,944
10～14	4,252	1,657	271	689	342	324	969	373,360
15～19	4,668	1,795	399	857	361	331	925	396,022
20～24	4,683	1,729	445	879	424	330	876	489,164
25～29	4,059	1,490	326	769	424	265	785	528,614
30～34	3,824	1,329	236	761	404	272	822	489,988
35～39	4,758	1,627	354	813	494	391	1,079	508,097
40～44	5,857	2,198	428	960	520	445	1,306	571,535
45～49	7,069	2,617	624	1,288	635	516	1,389	658,815
50～54	8,617	3,323	716	1,561	816	640	1,561	775,201
55～59	7,615	3,014	579	1,265	792	639	1,326	688,351
60～64	6,475	2,556	503	1,054	725	643	994	555,082
65～69	6,246	2,414	569	887	675	780	921	461,897
70～74	7,577	2,923	749	1,145	788	931	1,041	498,600
75～79	7,918	3,106	828	1,232	820	891	1,041	527,495
80～84	6,328	2,564	590	938	670	590	976	422,124
85～89	3,691	1,537	314	489	396	402	553	259,387
90～94	1,816	713	143	240	187	199	334	127,809
95～99	556	164	79	99	52	48	114	37,654
100～	86	8	21	13	8	2	34	5,728
年齢不詳	1,027	398	321	114	121	25	48	214,046

男性の人口

男	足柄上地域	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	神奈川県
計	50,643	19,133	4,453	8,414	5,091	4,492	9,060	4,568,076
年少人口	5,357	1,912	342	945	489	351	1,318	513,955
生産年齢人口	29,556	11,050	2,422	5,199	2,922	2,398	5,565	2,905,073
高齢者人口	15,172	5,972	1,487	2,226	1,603	1,728	2,156	1,033,506
年齢不詳	558	199	202	44	77	15	21	115,542

女性の人口

女	足柄上地域	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	神奈川県
計	52,800	20,110	4,449	8,856	5,160	4,544	9,681	4,650,905
年少人口	5,216	1,826	336	961	450	345	1,298	489,417
生産年齢人口	28,069	10,628	2,188	5,008	2,673	2,074	5,498	2,755,796
高齢者人口	19,046	7,457	1,806	2,817	1,993	2,115	2,858	1,307,188
年齢不詳	469	199	119	70	44	10	27	98,504

注：年少人口=0～14 歳、生産年齢人口=15～64 歳、高齢者人口=65 歳以上
出典 神奈川県年齢別人口統計調査

4 人口動態の概況

(1) 人口動態総覧

令和4年1月1日～令和4年12月31日 (単位：人)

区 分		足柄上 地域	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	神奈川県
出生数	計	487	147	25	100	54	25	136	56,498
	男	229	81	11	47	26	9	55	28,745
	女	258	66	14	53	28	16	81	27,753
出生率 (人口千対, ‰)		4.6	3.7	2.7	5.8	5.2	2.7	7.3	6.1
合計特殊出生率		1.14	0.95	0.80	1.28	1.20	0.82	1.50	1.15
死亡数	計	1,377	548	127	179	171	178	174	98,821
	男	715	291	70	105	83	89	77	52,605
	女	662	257	57	74	88	89	97	46,216
死亡率 (人口千対, ‰)		13.11	13.64	13.96	10.40	16.32	18.98	9.32	10.7
乳児死亡数 (1歳未満)		0	0	0	0	0	0	0	108
乳児死亡率 (出生千対, ‰)		0	0	0	0	0	0	0	1.9
新生児死亡 (生後28日未満)		0	0	0	0	0	0	0	54
新生児死亡率 (出生千対, ‰)		0	0	0	0	0	0	0	1.0
死産数		13	4	0	4	1	2	2	1,163
死産率 (出産千対, ‰)		26.1	26.50	0.00	38.50	18.20	74.10	14.50	20.20
周産期死亡数		3	0	0	3	0	0	0	209
周産期死亡率 (出産千対, ‰)		6.0	0	0	29.1	0.0	0	0	3.7
婚姻件数		278	108	17	43	31	12	67	40,191
婚姻率 (人口千対, ‰)		2.6	2.7	1.9	2.5	3	1.3	3.6	4.4
離婚件数		143	59	8	24	16	7	29	12,797
離婚率 (人口千対, ‰)		1.36	1.47	0.88	1.39	1.53	0.75	1.55	1.39

出典：令和4年神奈川県衛生統計年報

注1：合計特殊出生率の算出には、「神奈川県年齢別人口動態調査」の年齢（各歳・5階級）別、男女別人口（令和4年1月1日現在）を用いた。

注2：注1以外の率算出には、「人口と世帯」（令和4年10月1日現在）の人口を用いた。

(2) 死因別死亡数

令和4年1月1日～令和4年12月31日（単位：人）

区 分	足柄上地域	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	神奈川県
計	1,377	548	127	179	171	178	174	98,821
悪性新生物	322	122	31	46	40	33	50	24,850
心 疾 患	204	77	16	23	25	37	26	14,987
脳血管疾患	116	52	13	13	14	15	9	6,263
肺 炎	52	16	5	6	8	5	12	3,742
不慮の事故	53	24	5	5	7	7	5	3,089
自 殺	19	3	2	4	6	0	4	1,470
そ の 他	611	254	55	82	71	81	68	44,420

出典 令和4年神奈川県衛生統計年報

5 福祉六法対象児者の概況

(単位：世帯・人)

区分別		市町	計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町
人口			103,443	39,243	8,902	17,270	10,251	9,036	18,741
世帯数			43,332	16,708	3,497	7,181	4,547	3,953	7,446
生活保護	被保護世帯		886	352	43	164	150	64	113
	被保護人員		1,116	435	52	217	178	82	152
	保護率(%)		10.78	11.07	5.85	12.85	17.34	9.05	8.22
身体障害児者	計		4,464	2,013	348	583	475	425	620
	視覚障害		276	120	27	38	36	24	31
	聴覚・平衡機能障害		387	173	42	52	37	35	48
	音声・言語・そしゃく機能障害		67	29	5	8	7	6	12
	肢体不自由		2,143	973	168	273	224	198	307
	内部障害		1,591	718	106	212	171	162	222
知的障害児者	計		1,070	440	95	158	111	92	174
	重度		356	140	43	53	39	28	53
	中度		262	108	20	34	30	30	40
	軽度		452	192	32	71	42	34	81
高齢者	65歳以上		34,218	13,429	3,293	5,043	3,596	3,843	5,014
	高齢化率(%)		33.4	34.6	38.4	29.4	35.5	42.6	26.8
	要支援・要介護認定者数	計	6,049	2,489	528	744	616	771	901
		要支援1	569	259	19	52	67	75	97
		要支援2	827	369	67	85	50	136	120
		要介護1	1,354	557	127	140	147	152	231
		要介護2	1,156	486	122	151	105	136	156
		要介護3	858	334	75	121	98	131	99
		要介護4	828	323	69	125	95	90	126
		要介護5	457	161	49	70	54	51	72
児童	計		13,311	4,814	913	2,395	1,139	888	3,162
	6歳未満		3,348	1,049	215	702	305	181	896
	6歳以上18歳未満		9,963	3,765	698	1,693	834	707	2,266
母子・父子	計		433	167	35	72	45	40	74
	母子世帯数		390	150	31	65	41	36	67
	父子世帯数		43	17	3	7	5	4	7

注1 人口・世帯数は令和7年1月1日現在（神奈川県人口統計調査）

注2 生活保護の欄は、令和6年11月現在（生活援護課月報）

注3 身体障害児者数、知的障害児者数は、令和6年3月31日現在（県福祉統計）。知的障害児者数の（ ）内は児童数で内数。

注4 高齢者（65歳以上）数及び高齢化率は、令和7年1月1日現在（県年齢別人口統計調査結果）。

要支援・要介護認定者数は令和7年1月31日現在（県介護保険事業状況報告）。

注5 児童数は、令和7年1月1日現在（県年齢別人口統計調査）。

注6 母子、父子世帯数は、令和7年1月1日現在の世帯数に令和2年国勢調査による神奈川県の全世帯数、母子世帯数、父子世帯数から算出した出現率（母子世帯0.9%、父子世帯0.1%）を掛けたもの。

6 保健・医療・福祉関係施設の概況

(1) 保健福祉関係施設

令和7年4月1日現在

種類		市町	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	管内計	
保健福祉	訪問看護ステーション		1	2	1	1		4	9	
	保健センター		1	1	1	1	1	1	6	
高齢者	介護老人保健施設		1	1				1	3	
	介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)		3	1	1	1	2		8	
	介護療養型医療施設								0	
	養護老人ホーム								0	
	軽費老人ホーム		1						1	
	地域包括支援センター		3	1	1	1	1	1	8	
障害者	指定障害福祉サービス	居宅介護		5			2		3	10
		重度訪問介護		4			2		1	7
		行動援護								0
		重度障害者等包括支援								0
		同行援護		1					1	2
		短期入所 (ショートステイ)		4	1				1	6
		共同生活援助		5	2	1			1	9
		障害者支援施設での夜間ケア等 (施設入所支援)		1	1					2
		療養介護								0
		生活介護		6	2		1	1	2	12
		宿泊型自立訓練								0
		自立訓練(機能訓練)								0
		自立訓練(生活訓練)			1					1
		就労移行支援 (一般型)							1	1
		就労継続支援(A型)							1	1
就労継続支援(B型)		7	2	1	2	1	2	15		
就労定着支援							1	1		
児童	保育所(公立)		1		1				2	
	保育所(私立)		4	1	2	2	1	3	13	
	助産施設		1						1	

注 訪問看護ステーション数は、令和6年4月1日現在

(2) 医療関係施設

令和7年4月1日現在

施設区分 市町	医 療 施 設 等				薬 事 施 設		施 術 所	
	病 院	一般 診療所	歯 科 診療所	助産所	薬 局	医薬品 販売業	あんま・ はり・灸	柔道整復
計	6	74	40	1	49	29	76	28
南足柄市	2	23	15	1	16	10	26	8
中 井 町	1	8	3		4	4	6	3
大 井 町	1	9	6		7	7	13	6
松 田 町	1	9	4		5	1	9	3
山 北 町		6	3		5	1	2	3
開 成 町	1	19	9		12	6	20	5

(3) 介護保険事業所（県指定）

令和7年4月1日現在

サ ー ビ ス の 種 類	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	管内計
計	32	16	14	7	11	22	102
居宅サービス事業所 小計	28(13)	14(9)	13(6)	6(2)	9(7)	21(12)	91(49)
訪問介護（ホームヘルプ）	7	2	4	3		2	18
訪 問 入 浴 介 護	2(1)						2(1)
訪 問 看 護	2(2)	2(2)	1(1)	1(1)		4(4)	10(10)
訪問リハビリテーション	1(1)	1(1)				1(1)	3(3)
居 宅 療 養 管 理 指 導							0
通所介護（デイサービス）	6	3	3	1	2	7	22
通所リハビリテーション（デイケア）	1(1)	1(1)				1(1)	3(3)
短期入所生活介護（ショートステイ）	2(2)	1(1)	1(1)	1(1)	3(3)		8(8)
短期入所療養介護（ショートステイ）	1(1)	1(1)				1(1)	3(3)
特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム等）	2(1)	1(1)	2(2)			3(3)	8(7)
福 祉 用 具 貸 与	2(2)	1(1)	1(1)		2(2)	1(1)	7(7)
特 定 福 祉 用 具 販 売	2(2)	1(1)	1(1)		2(2)	1(1)	7(7)
介護保険施設 小計	4	2	1	1	2	1	11
介 護 老 人 福 祉 施 設	3	1	1	1	2		8
介 護 老 人 保 健 施 設	1	1				1	3
介護療養型医療施設							0
介 護 医 療 院							0

()の数字は予防サービスで内数

第 3 章

企 画 調 整 業 務 関 係

第3章 企画調整業務関係

1 医 務

(1) 立入検査

管内の病院・診療所を対象に診療管理体制、構造設備等について医療法第25条に基づき立入検査を実施した。

ア 病院（実施年月日及び施設名）

- ① 令和6年9月10日 佐藤病院
- ② 令和6年10月8日 日野原記念ピースハウス病院
- ③ 令和6年11月6日 高台病院
- ④ 令和6年11月25日 足柄上病院
- ⑤ 令和6年12月4日 大内病院
- ⑥ 令和6年12月17日 北小田原病院

イ 診療所（実施年月日及び施設名）

- ① 令和6年8月27日 大雄山セントラルクリニック

(2) 医務関係統計

ア 医療施設数・人口10万対率（市町別）

令和6年4月1日現在

	病 院		一般診療所		歯科診療所		あんま・はり・きゅう		柔道整復		歯科技工所	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
計	6	5.8	73	70.2	41	39.4	75	72.1	27	26.0	13	12.5
南足柄市	2	5.1	23	58.2	15	38.0	26	65.8	7	17.7	4	10.1
中 井 町	1	11.2	8	89.8	3	33.7	6	67.3	3	33.7	1	11.2
大 井 町	1	5.8	10	57.8	6	34.7	13	75.1	6	34.7	3	17.3
松 田 町	1	9.7	9	87.6	5	48.7	9	87.6	3	29.2	3	29.2
山 北 町	0	0.0	6	65.5	3	32.8	2	21.8	3	32.8	1	10.9
開 成 町	1	5.3	17	90.4	9	47.9	19	101.1	5	26.6	1	5.3

イ 医療施設数・人口10万対率の推移（足柄上地域）

各年度4月1日現在

	病 院		一般診療所		歯科診療所		あんま・はり・きゅう		柔道整復		歯科技工所	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
令和2年度	6	5.7	76	71.9	45	42.6	75	71	26	24.6	13	12.3
令和3年度	6	5.7	76	72.4	45	42.9	74	70.5	25	23.8	14	13.3
令和4年度	6	5.7	76	72.6	44	42	75	71.7	25	23.9	13	12.4
令和5年度	6	5.8	73	70.2	41	39.4	75	72.1	27	26.0	13	12.5
令和6年度	6	5.8	73	70.2	41	39.4	75	72.1	27	26.0	13	12.5

ウ 病床数・人口10万対病床数（市町別）

令和6年4月1日現在

	計		病 院										一 般	
			小 計		一 般		療 養		精 神		感染症		診 療 所	
	病床数	率	病床数	率	病床数	率	病床数	率	病床数	率	病床数	率	病床数	率
計	1,084	1042.7	1,056	1015.7	365	351.1	395	379.9	290	278.9	6	5.8	28	26.9
南足柄市	398	1007.2	398	1007.2	53	134.1	55	139.2	290	733.9				
中井町	22	246.9	22	246.9	22	246.9								
大井町	30	173.4	30	173.4			30	173.4						
松田町	296	2880.2	296	2880.2	290	2821.8					6	58.4		
山北町	19	207.6											19	207.6
開成町	319	1697.1	310	1649.2			310	1649.2					9	47.9

エ 病床数・人口10万対病床数の推移（足柄上地域）

各年度4月1日現在

	計		病 院										一 般	
			小 計		一 般		療 養		精 神		感染症		診 療 所	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
令和2年度	1,084	1020.6	1,056	994.2	365	343.7	395	371.9	290	273	6	5.6	28	26.4
令和3年度	1,084	1025.5	1,056	999.0	365	345.3	395	373.7	290	274.3	6	5.7	28	26.5
令和4年度	1,084	1032.6	1,056	1006.0	365	347.7	395	376.3	290	276.3	6	5.7	28	26.7
令和5年度	1,084	1035.6	1,056	1008.9	365	348.7	395	377.4	290	277.1	6	5.7	28	26.7
令和6年度	1,084	1042.7	1,056	1015.7	365	351.1	395	379.9	290	278.9	6	5.8	28	26.9

オ 医療従事者数（市町別）

（単位：人）

種類 市町名	医 師	歯科医師	薬 剤 師	看 護 師※	歯科衛生士	歯科技工士
計	155	60	163	903	81	12
南足柄市	46	24	59	264	29	3
中 井 町	9	3	5	67	6	0
大 井 町	12	11	27	75	9	4
松 田 町	63	5	23	265	7	2
山 北 町	5	4	9	27	5	3
開 成 町	20	13	40	205	25	0

※看護師には保健師、助産師、准看護師を含む

注：令和6年12月31日現在（医師・歯科医師・薬剤師、業務従事者届）オンラインによる提出分を含む

カ 医務関係許可等取扱い件数

(単位：件)

		病院	一般 診療所	歯科 診療所	助産所	あんま・ はり・ きゅう	柔道 整復	歯科 技工所
計		28	105	13	0	22(3)	8	1
許可申請	開設	0	13					
	使用	2						
	変更	6	1	2				
	二ヶ所管理		2					
届出	巡回診療	7	4	1				
	開設		12			2(3)	2	
	変更	5	14			19	5	
	休廃止・再開他	1	14	1		1	1	1
	エックス線装置設置	3	25	2				
	エックス線装置変更	1						
	エックス線装置廃止	3	20	7				

注：() は出張専門業務で外数

(3) 免許事務

ア 免許事務取扱件数

(単位：件)

免許の種類	計	医師	歯科医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看護師	管理栄養士	栄養士	診療放射線技師	臨床検査技師	衛生検査技師	理学療法士	作業療法士	視能訓練士	歯科技工士	死体解剖資格	受胎調節実地指導員
登録申請	74	5		6	2	2	35	5	3	5		6		3	2				
籍訂正	29			4	1		13	1	1	6	2				1				
再交付	2						1			1									
登録抹消	3	2					1												

2 献血

保健福祉事務所、管内市町、神奈川県赤十字血液センターが協力して推進に取り組み、住民及び事業所等の理解と協力を得て、1,777人の献血があった。

(1) 採血種別献血者数

(単位：人)

採血種別 市町名	計		200 ml		400 ml	
	目標数	実績	目標数	実績	目標数	実績
計	1,750	1,777	50	156	1,700	1,621
南足柄市	546	523	16	38	530	485
中井町	326	371	9	36	317	335
大井町	141	153	5	15	136	138
松田町	138	201	8	35	130	166
山北町	144	146	1	7	143	139
開成町	455	383	11	25	444	358

(2) 採血種別献血者数の推移

(単位：人)

採血種別 年度	計		200 ml		400 ml	
	目標数	実績	目標数	実績	目標数	実績
令和2年度	1,901	1,598	79	101	1,822	1,497
令和3年度	1,732	1,708	57	129	1,675	1,579
令和4年度	1,679	1,611	48	126	1,631	1,485
令和5年度	1,573	1,793	41	145	1,532	358
令和6年度	1,750	1,777	50	156	1,700	1,621

3 保健福祉事務所が設置する会議等

(1) 県西地区保健医療福祉推進会議（事務局：小田原保健福祉事務所）

県西二次保健医療圏域及び県西保健福祉圏域における保健、医療、福祉に関する計画の着実な推進など保健、医療、福祉に係る重要事項を協議するため、会議を開催した。

開催期日	内 容	委員人数
令和6年8月29日 (第1回) ハイブリッド開催	・「2025年に向けた対応方針」及び「公的医療機関等2025プラン」の状況について ・本県における「推進区域」の設定について ・有床診療所のプラン策定について ・足柄上病院再編計画の再検討について	37
令和6年12月11日 (第2回) ハイブリッド開催	・「2025プラン」の変更協議に関する取扱いについて ・有床診療所の「2040年に向けた医療提供プラン」の策定状況について ・推進区域における「区域対応方針」について	37
令和7年2月4日 (第3回) ハイブリッド開催	・県西地域における「区域対応方針」について ・「2025プラン」の変更協議に関する取扱いについて ・非稼働病棟を有する医療機関への対応について ・紹介受診重点医療機関の公表について	37

(2) 県西地区地域・職域連携推進協議会（事務局：小田原保健福祉事務所）

地域保健と職域保健の連携により、健康情報の共有並びに社会資源の相互活用や保健事業の共同実施を推進し、生涯を通じた継続的な健康づくり体制を協議するため、会議を開催し、地域での連携事業を展開した。

開催日	内 容	参加人数
令和7年2月6日 ハイブリッド開催	協議会 1 講話 「生活習慣病を克服するために」 2 令和6年度及び令和7年度の 協議会の取り組みについて	地域保健関係機関、職域 保健、医療関係団体 等 14

（３）県西地区地域包括ケア会議・在宅医療推進協議会

（小田原保健福祉事務所と合同開催）

地域の医療と介護の多職種連携による地域包括ケアシステムづくり及び在宅医療の推進に向けて、個々の市町等では解決できない課題等広域的な観点から支援を行うために、医療・介護の情報交換や課題認識の共有を図り、保健・医療・福祉の関係機関や団体等の連携を強化するための会議を開催し、地域での連携活動を推進した。

ア 会議・講演会等

	開催日	内 容	参加人数
県西地区合同会議・講演会・研修会	令和6年 8月15日	県西地区地域包括ケアシステム推進行政担当者会議 1 意見交換会「各市町の課題や聞きたいこと」 2 令和6年度普及啓発事業の開催について 会場 小田原合同庁舎3階 3D会議室	2市8町及び小田 原保健福祉事務 所職員 21
	12月20日	県西地区在宅医療推進事業講演会 「災害時の要配慮者への支援～福祉避難所ってなに？平時からの備えについて考えてみよう～」 講師：高橋 洋 氏 ・行政書士高橋洋事務所 所長 ・一般社団法人 福祉防災コミュニティ協会 副理事長 ・株式会社 防災都市計画研究所 シニアコンサルタント 会場 足柄上合同庁舎5階西側会議室AB	管内在住 専門職対象 64
	令和7年 1月29日	令和6年度地域包括ケア・在宅医療推進事業研修会 『「老後ひとり難民」問題と地域の取組み』 講師：沢村 香苗 氏 ・日本総研 創発戦略センター シニアスペシャリスト 会場 小田原合同庁舎3階 3EF会議室	管内在住 専門職対象 54
	2月27日	県西地区地域包括ケア会議・在宅医療推進協議会 合同会議 1 地域包括ケア・在宅医療の推進に向けた取組みについて 2 県西地区各市町における地域包括ケアシステムの取組について 3 災害対策の取組みについて意見交換 会場 小田原合同庁舎3階 3EF会議室	地域保健関係機 関、医療関係団 体 等 31
足柄上地区関係機関との連携	令和6年 5月31日 7月26日 9月28日 11月28日 令和7年 1月27日 3月24日	足柄上地区在宅医療・介護連携支援センター 1市5町担当者会議 (事務局：大井町)	1市5町及び 足柄上地区在宅 医療・介護連携 支援センター 担当者 5月 11 7月 11 9月 9 11月 11 1月 11 3月 10
協議会	令和7年 3月25日	足柄上地域在宅医療等連携推進協議会 (事務局：大井町)	地域保健関係機 関、医療関係団 体、学識経験者 19

イ 足柄上地区在宅医療・介護連携支援センターへの協力

- (ア) 1市5町センター担当者会議 6回(再掲)
 (イ) 足柄上地域在宅医療等連携推進協議会 1回(再掲)
 (ウ) 研修会・講演会(住民対象)への共催 6回
 (エ) あしがらケアマネジャー連絡会への共催 2回
 「足柄上地域の在宅医療・介護連携にかかる専門職(多職種)研修会・講演会」

開催日	内 容	講師	参加人数
令和6年 7月30日	第3回足柄上地区シネマエデュケーション 『最高の人生の見つけ方』 ・場所：大井町生涯学習センター	なし	241
11月9日	①第4回足柄上地区シネマエデュケーション 『オレンジ・ランプ』 ② 足柄上地区 介護の日イベント ・場所：大井町生涯学習センター	なし	①125 ② 93
12月2日	足柄上地域の在宅医療・介護連携にかかる 専門職(多職種)研修会 (あしがらケアマネジャー連絡会 共催) 『“高齢者虐待研修”「義務化」を「環境変化」 のチャンスに！～対処療法で終わらせない高 齢者虐待防止・身体拘束禁止～』 ・場所：足柄上合同庁舎5階東側大会議室AB	講師 かながわ高齢者 あんしん介護推進会 議虐待防止部会参与 西田 統 氏	78
12月15日	足柄上地域の在宅医療・介護連携推進事業 地域講演会(住民対象) 『認知症とともにいきる～誰もが安心して認 知症になれる足柄上地区に！～』 ・場所：大井町生涯学習センター	講師 おれんじドア代表 丹野 智文 氏	103
令和7年 1月31日	第5回足柄上地区シネマエデュケーション 『エンディングノート』 ・場所：大井町生涯学習センター	なし	117
2月13日	足柄上地域の在宅医療・介護連携にかかる 専門職(多職種)研修会 (あしがらケアマネジャー連絡会 共催) 「難病の方の在宅での暮らしを 支えるために」 ①支援者に知ってほしい 地域における難病対策 ②「パーキンソン病の理解と生活支援」 ～リハビリテーションの立場から～ ・場所：足柄上合同庁舎5階西側第会議室AB	①小田原保健福祉務 所足柄上センター 保健予防課職員 ②鶴巻温泉病院 障がい者・難病病棟、 特殊疾患病棟主任 金蔵 満百合 氏	56

ウ 足柄上医師会への協力

保健医療セミナー

開催日	内 容	講師	参加人数
令和6年 10月16日	薬を飲んだ後・飲む前を知ろう	薬剤師 上田 祥貴 氏	38
	その認知症、手術で治るかもしれません ～特発性正常圧水頭症について～	医 師 濱田 幸一 氏	
10月17日	日帰りで治せる下肢静脈瘤	医師 安野 憲一 氏	66
	お口の中の炎症を知っておこう ～お口の健康づくり～	歯科医師 星元 康崇 氏	
10月23日	みんなで学ぼう！糖尿病	医師 佐藤 弘樹 氏	68
	知っていますか？腎臓病のお話	医師 石田 真理 氏	
10月24日	気軽にほぐれるタオル体操 みい～つけた！わたくしのタオル体操！ 活力のある健康的な生活を送るために 「コーディネーショントレーニング」に チャレンジ	健康運動指導士 高垣 茂子 氏	57

(4) 保健福祉サービス連携調整会議

管内における関係機関、団体等の連携により行われる各種の保健福祉サービスの効果的かつ円滑な推進を図るため、次の委員会等を開催。全委員会の設置要綱を見直し、改訂した。

名 称	開 催 日	内 容	掲載場所
母子保健委員会	令和 7 年 1 月 30 日	1 報告 (1) 令和 6 年度足柄上地域の母子保健事業について (2) 令和 7 年度小田原保健福祉事務所足柄上センター母子保健事業(案) 2 協議事項 (1) 妊産婦のメンタルヘルスについて (2) プレコンセプションケア推進について	第 4 章
食生活対策推進協議会	1 月 29 日	1 「足柄上地域の災害時栄養・食生活支援（受援）整備について」 (1) 令和 6 年度の取組み報告 (2) 令和 7 年度、8 年度の取組み計画（案） 2 「足柄上地域の保健事業と介護予防の一体的な実施に係る事業における食支援整備」	第 4 章
歯及び口腔の健康づくり推進委員会	1 月 30 日	1 報告 (1) 部会報告 (2) 足柄上地域の歯科保健事業の現状について (3) 災害時歯科口腔保健対応対策について 2 協議事項 (1) オーラルフレイル健口推進員養成事業について (2) フッ化物応用（フッ化物洗口）について	第 4 章
精神保健福祉連絡協議会	2 月 19 日	1 足柄上地域の精神保健福祉の概況について 2 精神保健福祉法の改正について 3 措置入院者等退院後支援について 4 自殺対策について 5 その他	第 5 章

（５）県西地域災害医療対策会議（事務局：小田原保健福祉事務所）

平時から県西地域における災害時医療救護に関する活動、訓練のあり方等を検討するとともに、災害発生時の県西地域における災害時医療救護活動を円滑に行うために、関係機関や団体等との連携・協働体制の整備を図ることを目的に会議を開催した。令和６年１月１日発災の能登半島地震を踏まえた研修会も開催した。

【会議】

開催日	内 容	参 加 者
令和６年９月２８日 （ハイブリッド開催）	同日に全県で行われた「大規模地震時医療活動訓練」（主催：内閣府等）の被災想定に合わせ、県西各地域及び医療機関における予想被害状況の報告及び意見交換を行った。	・ 県西地区の 関係機関、団体、 行政の代表者２３人 ・ オブザーバー１０人
令和７年３月１４日 （書面開催）	１ 令和６年度の取組について ２ 県西地域災害医療対策会議研修会の実施について ３ 各市町の取組状況について ４ 令和７年度の取組について	・ 県西地区の 関係機関、団体、 行政の代表者３９人

【研修会】

開催日	内 容	参 加 者
令和６年８月８日 （ハイブリッド開催）	「能登半島地震から考える ～保健医療福祉に求められる備え～」 講師 健康医療局 医務担当部長 山崎 元靖 小田原保健福祉事務所 保健予防課長 村岡 広代	８３人 （県西地区の関係機 関、団体、行政の代表 者２８人・その他５５人）

（６）県西地区地域医療体制対策会議（事務局：小田原保健福祉事務所）

神奈川県新型インフルエンザ等対策行動計画に基づき、県西地区の関係機関と密接に連携を図りながら、地域の実情に応じた新型インフルエンザ等対策における地域医療体制の整備を推進することを目的に会議を開催しているが、令和６年度は実施しなかった。

開催日	内 容	参 加 者
	実施せず	

4 表彰

(1) 保健衛生表彰

足柄上地域の公衆衛生、医療、薬事、その他の保健衛生の進展に努め、他の模範となり推奨するに足ると認められる個人及び施設を表彰した。

ア 神奈川県知事表彰 4人

イ 小田原保健福祉事務所長表彰 7人

(2) 献血推進功労者表彰

ア 神奈川県知事表彰 2団体

イ 小田原保健福祉事務所長表彰 2団体

※受賞者一覧は、第8章 2(2)を参照

5 保健師業務

専門的支援が必要な慢性疾患児、難病、結核、精神障害者等を中心に家庭訪問や面接、電話等で保健指導を行った。

(1) 管内保健師設置状況 (令和6年4月1日現在の常勤保健師数)

(単位：人)

所 属	計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	足柄上センター
計	52	14	4	5	7	3	9	10
市 町	39	14	4	5	6	2	8	
県	10							10
(再掲) 県市町交流	3				1	1	1	

(2) 家庭訪問

(単位：件)

相談内容	(内訳)	計
感染症		42
結核		37
精神障害		14
心身障害	1歳未満	0
	6歳未満	0
	18歳以下	0
	39歳以下	0
	40歳以下	0
生活習慣病	39歳以下	0
	40歳以上	1
難病		70
小児特定疾患	1歳未満	4
	6歳未満	0
	18歳未満	1
	18歳以上	0
その他疾患		0
未熟児	1歳未満	0
	1歳以上	0
妊産婦		0
その他		0
計		169
精神障害 (再掲)	社会復帰	6
	老人性認知症	3
	アルコール	1
難病 (再掲)	膠原病	6
	血液系	1
	循環器	15
	神経系	50
	消化器	3
再掲	児童虐待	0
	高齢者虐待	0
計 (再掲含む)		85

(3) 所内指導

(単位：件)

相談内容	面接	電話	文書/メール	計
感染症	2	208	17	227
結核	26	215	16	257
精神障害	5	31	0	36
認知症	31	119	7	157
心身障害	0	1	0	1
障害児	0	0	0	0
生活習慣病	0	1	0	1
難病	98	336	19	453
小児特定疾患	82	32	7	121
その他疾患	2	8	0	10
妊婦	0	0	0	0
産婦	0	0	0	0
未熟児	0	0	0	0
乳児	0	6	0	6
幼児	0	16	0	16
エイズ	0	1	0	1
性と健康	8	31	0	39
その他	2	16	0	18
計	256	1,021	66	1,343

(4) 地域保健師等業務連絡会議等

地域保健活動を効果的に展開するために、管内の保健師が相互に法律に基づく業務分担を優先し、かつ、互いの業務の間隙を避けることを目的に連絡調整、研修、情報交換等を行った。

ア 会議

	開催日	内容
地域保健師等業務連絡会議	R6. 7. 10	1 R6年度地域保健師等業務連絡会議及び管内保健師研修について 2 管内の保健師の人材確保及び人材育成について 【講話】「保健師の人材育成・確保・定着のために必要な体制づくり」
セクションリーダー保健師会議	R6. 5. 22	<第1回> 1 保健師の配置状況について 2 足柄上地域保健師人材育成ガイドラインについて
	R7. 2. 28	<第2回> 1 各市町での人材確保について 2 人材育成について 3 令和7年度の学生実習分担について

イ 管内保健師研修

	開催日	内容
ガイドラインワーキング (セクションリーダー保健師以外)	R6. 6. 18	1 ガイドライン作成の経緯 「自治体保健師の計画的・継続的な確保に関する研究」について 2 ガイドライン作成に向けたアンケート結果について 3 グループワーク
新任期	R6. 8. 14	1 講話 (1) 管理期保健師の経験から (2) 先輩保健師の経験から 2 グループワーク
全階層対象	R6. 9. 20	1 能登半島自信に係る被災地派遣での活動や気づき等 2 各市町・保健福祉事務所の災害への取組みについて 3 神奈川県での派遣要請及び受入れについて 4 グループワーク (1) 被災地派遣者の話を聞いての感想 (2) 各市町での受援体制について
新任期	R7. 1. 17	健康教育や指導で活かすヘルスコミュニケーション（保健衛生研修と合同開催） 1 自己紹介・講演の感想共有 2 各グループで発表・ディスカッション ～やってみよう！自分の事業を1分間で住民に説明～ 3 全体発表・評価

6 人材育成

(1) 看護学生等学生指導

ア 合同セミナー

看護師養成課程等の学生に対して、保健師活動に関する実習指導を行った。

(単位：人)

区 分	後期 令和6年9月5日
計	19
神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部看護学科	5
積善会看護専門学校	4
湘南平塚看護専門学校	10

イ 合同オリエンテーション

看護師・保健師・管理栄養士・歯科衛生士等養成課程の学生に対して、地域保健・福祉に関する実習指導を行った。

(単位：人)

区 分		前期	後期
		令和6年4月19日	令和6年9月6日
計		21	30
看護師課程	小 計	5	19
	神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部看護学科	0	5
	積善会看護専門学校	0	4
	湘南平塚看護専門学校	0	10
	厚木看護専門学校 看護学科	5	0
保健師課程	小 計	2	4
	国際医療福祉大学 小田原保健医療学部看護学科	0	4
	北里大学 看護学部	2	0
管理栄養士課程	小 計	10	6
	鎌倉女子大学 家政学部管理栄養学科	7	0
	神奈川工科大学 健康医療科学部管理栄養学科	3	0
	関東学院大学 栄養学部管理栄養学科	0	3
	相模女子大学 栄養科学部管理栄養学科	0	3
歯科衛生士課程	新横浜歯科衛生士・歯科技工士専門学校	4	0
社会福祉士課程	神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部社会福祉学科	0	1

ウ 学科別実習状況

(単位：人)

課 程 実施時期	計		保健師		管理栄養士		社会福祉士	
	コース数	学生数	コース数	学生数	コース数	学生数	コース数	学生数
計	9	25	4	8	4	16	1	1
前 期	3	12	1	2	2	10	0	0
後 期	6	13	3	6	2	6	1	1

エ 専攻別実習状況

(2) 地域栄養士等指導事業

地域で活動する栄養士及び市町の管理栄養士の人材育成・活動支援を行った。

区 分	開催回数	参加人数
計	18	87
地域活動栄養士	6	41
行政栄養士	12	46

(3) 神奈川県新任保健師現任教育推進事業（健康増進課主催事業）

トレーナー保健師を派遣し、管内新任期保健師の人材育成を行った。また、初回と最終のカンファレンスは、合同開催とした。

区 分	派遣回数	対象人数
南足柄市	5	1
大井町	9	2
開成町	5	1
合同カンファレンス	2	

7 県西地域（二次医療圏域）職員研修

地域のさまざまなニーズや課題に対応できる保健、福祉の幅広い知識と技術の修得を図るため、保健・福祉・医療関連の市町職員及び在宅の栄養士・歯科衛生士を対象に、小田原保健福祉事務所と共催で、保健衛生研修を実施した。

（１）保健衛生研修

保健衛生行政に関するテーマの研修を実施した。

ア 小田原保健福祉事務所主催

開催日	内容	参加人数
令和6年 9月3日	「アンガーマネジメント」 講師：独立行政法人国立病院機構神奈川病院 看護師 光前 麻由美 氏	27

イ 小田原保健福祉事務所足柄上センター主催

開催日	内容	参加人数
令和7年 1月17日	「健康教育や指導で活かすヘルスコミュニケーション ～ここをつかみ、行動を促すコツを学ぼう～」 講師：東京大学大学院 医学系研究科 公共健康医学専攻 医療コミュニケーション学 大学院准教授 奥原 剛 氏	47※

※オンデマンド配信受講者含む

8 かながわ健康プラン21の推進

各種研修会、イベント等を活用し、地域禁煙サポート推進事業の実施とあわせて、かながわ健康プラン21の内容に係る普及啓発に取り組んだ。

9 地域禁煙サポート推進事業

例年、がん予防対策の推進のため、がん発症の大きな要因と言われている喫煙の減少を目指し、地域における受動喫煙防止及び禁煙・分煙支援のため、禁煙サポート体制の構築及び事業の推進を図っている。

事業名	開催日	実施状況	参加人数
南足柄市 健康フェスタ	12月1日	出展ブースにて、保健師による禁煙相談を実施	1

10 受動喫煙防止

令和2年4月に全面施行された改正健康増進法により、多数の人が利用する施設は原則屋内禁煙となった。継続して県民への普及啓発等を行っている。

(1) 普及啓発

ア キャンペーン

区 分	開催日	内 容
世界禁煙デー キャンペーン	5 月	・ 足柄上合同庁舎 1 階エントランスにてポスターパネル掲示 ・ 庁舎内掲示板にポスター掲示
受動喫煙防止 キャンペーン	11月	・ 足柄上合同庁舎 1 階エントランスにてポスターパネル掲示 ・ 庁舎内掲示板にポスター掲示

イ その他の啓発イベント

イベント名	開催日	内 容	対象者	参加人数
たばこに関する アンケート実施	10月16日、17日 23日、24日	保健医療セミナーの会場（足柄上合同 庁舎 5 階会議室）にて来場者の方にた ばこに関するアンケート実施	一般来場者	85
南足柄市 健康フェスタ	12月 1 日	たばこクイズにチャレンジ	一般来場者	97

ウ 各種会合等での説明

区 分	回 数	内 容	参加人数
団体会合等にお ける説明	4	学生オリエンテーション等	234

エ リーフレット等の配布・配架

区 分	回 数	内 容	配布部数
各種イベント会 場での配布等	4	各種イベント会場等における啓発グッズや リーフレット等の配布・配架	234
管内飲食店へ 戸別訪問	1	管内飲食店へ戸別訪問を行い啓発グッズやリーフレ ット等の配布を行った	21

11 諸調査

調 査 名	調 査 日 等	対 象
国民生活基礎調査（世帯票）	（前回調査）令和4年4月～6月	令和6年度対象地域なし
国民生活基礎調査（所得票）	（前回調査）令和4年6月～8月	令和6年度対象地域なし
社会保障・人口問題基本調査	（前回調査）令和4年6月～7月	令和6年度対象地域なし
人口動態調査	月報	市町
医療施設動態調査	月報	病院・診療所
医療施設静態調査	（前回調査）令和5年10月	病院・診療所
地域保健・健康増進事業報告	年度報	県・市町
病院報告	月報	病院
衛生行政報告例	年度報	
福祉行政報告例	月報、年度報	
母体保護統計	年度報	
医師・歯科医師・薬剤師調査	12月（隔年実施）	令和6年度実施
業務従事者届	12月（隔年実施）	令和6年度実施
患者調査	（前回調査）令和5年9月～10月	病院

12 医療相談

県民の医療に関する問い合わせや相談に対応した。

(単位：件)

		相 談 内 容					
区 分	計	①	②	③	④	⑤	⑥
		医療機関のサービスに関すること	医療関係法令に関すること	医療制度改善等の提言	医療機関紹介	医療事故・医療ミスに関すること	その他
件数	20	8	1	0	3	1	7
方法	面接	2					2
	電話	18	8	1	3	1	5
	文書	0					

13 普及啓発

(1) 熱中症予防

熱中症予防のため、ポスター掲示やチラシ配布、呼びかけによる注意喚起と予防と対処法の普及啓発を行った。

実施日	内容
6月～9月	足柄上合同庁舎1階エントランスホールにてポスター掲示
6月～9月	当所未病コーナー等にてポスター掲示、チラシ配架

(2) 県西出前講座

開催日	内 容	対 象 者	参加人数
令和6年 9月27日	メディアとの上手な付き合い方	南足柄市立岡本小学校 5・6年生・教員・ 保護者	119
10月3日	南足柄げんきサポーター養成講座「よいお口が支えるイキイキ人生」	南足柄 げんきサポーター	9
10月10日	食育ボランティア講座 「歯とお口の健康づくり」	中井町 食育ボランティア	13
11月22日	運動の楽しさを知ろう ～メディアの時間を減らして 運動を～	南足柄市立福沢小学校 5・6年生・教員・ 保護者	182
令和7年 3月21日	南足柄市民生委員 ゲートキーパー養成研修	南足柄市 民生委員児童委員 南足柄市職員	59

14 管内市町主催会議委員就任状況（令和6年度）

分野	No.	会議名	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町
高齢・介護等	1	高齢者・介護保険事業計画策定（運営）委員会	保健福祉課長	保健福祉課長		保健福祉課長	保健福祉課長	保健福祉課長 5と合同
	2	地域密着型サービス運営委員会	保健福祉課長	保健福祉課長		保健福祉課長	保健福祉課長	
	3	高齢者虐待防止ネットワーク運営委員会			保健予防課長		保健予防課長	保健福祉課員 9障害と合同
	4	同上 担当部会						保健福祉課員
	5	地域包括支援センター運営協議会	保健福祉課長	保健福祉課長	保健福祉課長	保健福祉課長	保健福祉課長	保健福祉課長
	6	地域包括ケア会議	保健福祉課員	保健福祉課員	保健福祉課員	保健福祉課員	保健福祉課員	保健福祉課員
	7	足柄上地域在宅医療等推進協議会	< 1市5町合同設置 > 管理企画課長、管理企画課員					
地域福祉	8	地域福祉計画策定（推進）委員会		保健福祉課員				保健福祉課長
障 害	9	障害福祉計画策定（ネット運営）委員会		保健福祉課員			保健福祉課員 （代表者会議） 保健福祉課長	
	10	障害者等虐待防止ネットワーク協議会						保健福祉課員 3高齢と合同
	11	同上 担当部会						保健福祉課員
	12	障害児業務連絡会議	保健福祉課員					
	13	足柄上障害者自立支援協議会代表者会議	< 1市5町合同設置 > 保健福祉課長					
母子・児童福祉等	14	子ども・子育て会議		保健福祉課長		保健福祉課長		
	15	要保護児童対策地域協議会代表者会議	保健福祉課長	所長	所長	所長	所長	所長
	16	同上 実務担当者会議	保健福祉課員	生活福祉課員 保健福祉課員	生活福祉課員 保健福祉課員	生活福祉課員 保健福祉課員	生活福祉課員 保健福祉課員	生活福祉課員 保健福祉課員
	17	子どもの健康づくりネットワーク推進協議会			保健福祉課長			
	18	同上 思春期部会			保健福祉課員			
	19	健康増進・食育推進計画委員会	保健福祉課長	保健福祉課長		保健福祉課長		
	20	食育担当者会議及び子どもの健康づくりネットワーク推進協議会食育部会			保健福祉課員			

(社会福祉協議会)

権利擁護	21	郡社協地域福祉権利擁護事業契約締結審査会	保健福祉課員
------	----	----------------------	--------

(圏 域)

障 害	22	県西圏域自立支援協議会	保健福祉課長
	23	同上 ・サービス提供ネット・就労支援ネット・相談支援ネット各運営委員会	保健福祉課員
	24	障害福祉サービス等地域拠点配置事業実務連絡会	
	25	県西地区障害者文化事業開催協議会	保健福祉課員
	26	同上 実行委員会	保健福祉課員

第 4 章

保健福祉業務関係

第4章 保健福祉業務関係

1 母子保健

(1) 小児医療援護

ア 小児慢性特定疾病医療費支給認定

小児慢性特定疾病に指定されている疾病にかかっている18歳未満（継続申請に限り20歳未満）の児童が、指定医療機関で治療を受けたときの費用を支給した。（保護者の所得に応じた自己負担金を医療機関において支払）

(ア) 令和6年度末（令和7年3月31日）現在の受給件数

（単位：件）

	計	悪性新生物	慢性腎疾患	慢性呼吸器疾患	慢性心疾患	内分泌疾患	膠原病	糖尿病	先天性代謝異常	血液疾患	免疫疾患	神経・筋疾患	慢性消化器疾患	染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	皮膚疾患	骨系統疾患	脈管系疾患
令和5年度	71	11	5		13	8	3	8	1		1	8	10			2	1
令和6年度	67	10	2	1	11	6	4	7	1	1	1	11	7			4	1
南足柄市	24	4	1		2	2	2	2				6	1			3	1
中井町	5						1	3					1				
大井町	12	1			3	1		1	1			2	2			1	
松田町	4			1	1					1		1					
山北町	1	1															
開成町	21	4	1		5	3	1	1			1	2	3				

(2) 養育支援事業

疾病等により長期にわたり療養を必要とする児や未熟児等による養育上の課題を持つ児及びその保護者等が地域で健康的な生活をするために、関係機関と連携し適切な支援を行うことで、児のすこやかな発育発達を促進させ、併せて養育環境を整えるために次の事業を実施した。

ア 訪問指導

（単位：件）

実数	延数
2	5

イ 所内指導（電話相談、面接等）

（単位：件）

	実数	延数
小児特定疾病	62	121
その他	14	32

ウ 子ども発達専門相談

発育・発達面で課題がある乳幼児及び保護者に対し、医師、歯科医師、歯科衛生士、管理栄養士、保健師等による指導及び助言を行った。

（単位：件）

開催回数			4
来所者数		実 数	4
		延 数	5
把握契機 （実数）	足 柄 上 セ ン タ ー	小児慢性特定疾病	0
		長 期 療 養 児	0
		そ の 他	0
	市 町	低 出 生 体 重 児	1
		そ の 他	3
	医 療 機 関		0
	そ の 他		0
相談目的 （延数）	発 育		5
	発 達		5
	疾 病		4
	栄 養		0
	生 活		5
	未 熟 児		0
	養 育		5
	そ の 他		2
処遇 （延数）	終 結		4
	再 受 診		0
	家 庭 訪 問		0
	電 話 確 認		0
	医 療 機 関 介		3
	市 町		1
	そ の 他		0

エ 講演会

発達が気になるお子さんの保護者・支援者等を対象に、対面及びオンデマンド配信にて、講演会を開催した。

開催日	内 容	講師	参加者数
(会場開催) 令和6年10月18日	発達に心配や不安のあるお子さんへの関わり方と支援について ～健やかな成長・発達のために～	社会福祉法人 宝安寺社会事業部 ほうあん第二しおん 所長 吉澤 宏次 氏	(会場参加者) 16人
(オンデマンド 配信期間) 令和6年11月25日～ 12月25日			(オンデマンド 配信参加者) 53人

(3) 妊娠・出産支援体制づくり事業

妊娠、出産、育児しやすい環境づくりに焦点をあてた研修会を母子保健福祉担当職員、産科医療機関職員等を対象に開催している。

ア 研修

開催日	内 容	講 師	参加者数
(オンデマンド 配信期間) 令和6年11月25日～ 12月25日	妊産婦のメンタルヘルス 講演会「こころに寄り添う面接 と支援のあり方」	群馬大学大学院 保健学研究科 教授 新井 陽子 氏	(オンデマンド 配信参加者) 53人

イ アンケート調査

妊産婦メンタルヘルスに関する対応システムの構築を目指し、管内の精神科・助産院・婦人科医療機関に対してアンケートを実施した。課題を次年度の事業展開に反映する。

実施期間	対象者	方法	回答率
令和6年5月9日～ 5月30日	管内の精神科及び助産院・婦人科 9か所	調査票を送付	77.8%

ウ 普及啓発

健やかな妊娠、出産を支援するとともに、妊娠期からの児童虐待の防止を図るため、チラシ、カード「妊娠 SOS かながわ」等で周知している。

(単位：枚)

場 所	枚数
コンビニ、フードチェーン等	28
鉄道駅、駅ビル、郵便局、銀行 物流サービス、パン屋、自動車学校	64
管内市町、合同庁舎他	690

(4) 母子保健委員会

保健福祉事務所及び管内1市5町が実施する子育て支援事業が円滑に行われるために、各機関の役割を理解するとともに効果的な連携について検討し、管内の母子保健施策の向上を図った。

ア 母子保健委員会

(単位：人)

開催日	内 容	場 所	委員数
令和7年 1月30日	1 報告 (1) 令和6年度足柄上地域の母子保健事業について (2) 令和7年度小田原保健福祉事務所足柄上センター母子保健事業(案) 2 協議事項 (1) 妊産婦のメンタルヘルスについて (2) プレコンセプションケア推進について	衛生教育 指導室	12

イ 担当者連絡会(子育て支援に係る担当者会議)

(単位：人)

開催日	内 容	場 所	出席者数
第1回 令和6年 4月22日	1 令和6年度 当センターの母子保健事業について 2 妊産婦のメンタルヘルス 市町の対応状況について 3 妊産婦メンタルヘルスの課題と今後の取組について 4 その他	衛生教育 指導室	6
第2回 令和6年 7月1日	1 当センターの母子保健事業に関する情報共有 (1) 当センター管内の養育支援連絡票活用状況 (2) 当センターにおける子ども発達専門相談の状況 (3) 妊産婦のメンタルヘルスの実態調査結果について (4) プレコンセプションケア推進事業について 2 1市5町の母子保健事業の情報交換 (1) 新規事業、重点事業について (2) 情報交換	衛生教育 指導室	7
第3回 令和6年 10月30日	1 当センターの母子保健に関する情報提供 (1) 令和6年度小児慢性特定疾病医療費受給状況について (2) 令和6年度養育支援連絡票の活用状況について (3) 学校への「健康教育に関するアンケート」集計結果について 2 当センターの母子保健事業に関する検討事項 (1) 妊産婦のメンタルヘルス支援に関する対応状況について (2) 当センター子ども発達専門相談の状況と今後について (3) 令和6年度乳幼児健康診査の状況(1か月・5歳児健康診査含む) (4) 医療的ケア児登録フォームデータの提供について 3 情報交換	衛生教育 指導室	13

(5) 性と健康の相談センター事業

(旧：生涯を通じた女性の保健相談等事業、思春期保健事業)

ア 健康相談事業

思春期から更年期にかけて各自の健康状態に応じ、生涯を通じた健康の保持増進に対する自己管理ができるよう支援を行った。

(ア) 一般相談 (実数18人 延人数39人)

(単位：件)

年代	実数	総数	相談内容 区分(延数)																			
			性	思春期	避妊	妊娠	産後	不妊・不育	流産・死産	出生前診断	予期しない妊娠	DV・性暴力	メンタルケア	性感染症	HTLV-1	婦人科疾患	泌尿器科疾患	更年期障害	家族関係	友人関係	学校のこと	その他
10代未満	0	0																				
10代	4	9	3	2								1	1		1							1
20代	0	0																				
30代	1	36										18						18				
40代	7	18										4			1		4	1		2	6	
50代	2	4										1					2				1	
60代以上	3	4					1								3							
不明	1	1						1														
合計	18	72	3	2	0	0	1	1	0	0	0	24	1	0	5	0	6	19	0	2	8	

(イ) 専門相談(ライフステージに応じた健康相談) (旧：女性の健康相談)

開催回数 6月4日実施の1回 相談件数1件

(※10月1日および令和7年2月4日は医師の都合により中止)

(単位：件)

区分	相談方法			相談回数			相談者別		相談契機別			
件数	電話	面接	その他	初回	2回	3回以上	本人	他	広報	市町	当所事業	その他
1		1		1			1				1	

(単位：件)

区分	(実数)	主訴別(延数)									
件数		妊娠	避妊	不妊	性	メンタルケア	婦人科	更年期	性感染	泌尿器	その他
計	1					1		1			1
10～19歳	0										
20～29歳	0										
30～39歳	0										
40～49歳	1					1		1			1
50～59歳	0										
60歳以上	0										

イ 健康教育事業

正しい「妊娠・出産」「妊娠適齢期」「がん」「喫煙の害」など、正しい知識と情報を提供すると共に、将来を見通しライフプランを考えることができるよう普及啓発を図る。

(単位：人)

実施日	実施場所	テーマ	対 象	参加者数
令和6年 9月27日	南足柄市立 岡本小学校	メディアとの上手な 付き合い方	南足柄市立岡本小学校 生徒・保護者・PTA	119
令和6年 11月22日	南足柄市立 福沢小学校	運動の楽しさを知ろう ～メディアの時間を減らして 運動を～	南足柄市立福沢小学校 生徒・保護者・PTA	182

ウ 調査

現在の学校における健康増進や性教育等の健康教育やニーズ等を把握することによって、今後の研修企画や事業に活用する。

実施期間	対象者	回答率
令和6年 9月3日～9月30日	管内市町 小中学校養護教諭 23校	100%

エ 研修

令和7年度の研修開催に向け、養護教諭と打合せを実施。

オ 普及啓発

将来の妊娠や体の変化に備えて自分たちの健康やライフプランを男女ともに考えていくことを目的に、チラシ、カード「プレコンセプションケア相談事業 産婦人科オンライン」を活用し、周知している。

場 所	枚 数
コンビニ、フードチェーン等	28
鉄道駅、駅ビル、郵便局、銀行 物流サービス、パン屋、自動車学校	64
管内市町、合同庁舎他	690

2 歯科保健

「神奈川県は及び口腔の健康づくり推進条例」に基づき、地域における関連事業の効果的かつ円滑な推進を図るため、歯及び口腔の健康づくり推進委員会を開催し、管内関係機関等と情報共有した。併せて、地域の基盤づくりとして、ボランティアの育成支援を行うオーラルフレイル健口推進員養成事業を実施した。

また、専門的かつ技術的な事業として、重度う蝕児の減少を目的とした事業、障がい児者や在宅療養者等を対象にした事業、歯周病予防のための事業を実施した。

（1）重度う蝕ハイリスク幼児予防対策事業

市町が実施している幼児歯科健康診査等の事業と連携し、重度う蝕につながるリスク要因を保持すると思われる幼児を早期に把握し、う蝕の多発・重症化を抑制するための歯科検診、保健指導及び予防処置等を継続的に実施し、リスク要因の低減化を図った。

ア 歯科検診・予防処置等の実施状況

(単位：人)

実施回数	受診者数			予防処置者数			
	計	初診数	再診数	計	フッ化物物局所応用	フッ化ジアンミン銀	
						3 歯まで	4 歯以上
60	207	52	155	171	153	8	10

イ 初診者の把握経路

(単位：人)

市 町 名	計	市 町 事 業					当所事業
		1歳歯科教室・相談	1歳6か月児歯科健診	2歳児歯科健診	3歳児歯科健診	その他	
計	52	7	20	10	1	6	8
南足柄市	21	5	8			6	2
中 井 町	0						
大 井 町	10	1	3	3			3
松 田 町	9		4	1	1		3
山 北 町	4	1	3				
開 成 町	8		2	6			

※上記の他、中井町からのケース（1件）は平塚保健福祉事務所秦野センターへ紹介。
公共交通機関などの都合によりフォローできないケースを減らすために平成28年度より体制を整備し秦野センターと連携している。

ウ 初診者のう蝕り患状況

(単位：人)

市 町 名	計	う蝕あり	う蝕の疑い	う蝕なし
計	52	8	4	40
南足柄市	21	2	2	17
中 井 町	0			
大 井 町	10	1		9
松 田 町	9	2	1	6
山 北 町	4	1		3
開 成 町	8	2	1	5

(2) 障害児者等歯科保健事業

障害児者等は歯科疾患にかかりやすく治療には困難を伴う場合も多いことから、早期から継続的に歯科検診、保健指導及び予防処置等を実施した。さらに関連職種と連携の下、摂食機能発達の支援を行った。

ア 歯科検診・予防処置等の実施状況

(単位：人)

実施回数		受診者数		実施内容内訳(延数)				
		実人数	延人数	口腔内 診査	歯科保健 指導	予防処置	摂食相談 ・指導	その他
個別	26	18	37	34	35	32	4	
集団	0							
計	26	18	37	34	35	32	4	0

※母子保健の子ども発達専門相談と同日実施の内容も含む

イ 年齢別受診状況

(単位：人)

区分	計	6歳以下	7～19歳	20歳以上
初診	6	6		
再診	12	11	1	

(3) 歯周病予防対策事業

セルフケア技術・生活習慣に関わる知識の普及及び定期検診受診を推進するために、成人(主に妊産婦)を対象として、歯周疾患予防を目的とした口腔内診査や歯科保健指導を実施した。

ア 歯ぐきの検診

(単位：人)

実施回数 (回)	受 診 者 数			再掲
	計	男 性	女 性	妊婦
4	5		5	4

イ 歯間部清掃用具の活用推進

(単位：人)

実施回数	総計	保健福祉事務所 歯科保健 事業参加者	健康づくり団 体関係者	その他	従事者数	
					歯科医師	歯科衛生士
12	96	0	22	74	10	11

(4) 在宅療養者等訪問口腔ケア推進事業

在宅療養者の歯科疾患予防及び誤嚥性肺炎などの全身疾患予防のため、口腔内清掃や口腔機能訓練等を支援し、QOL(生活の質)の改善に向けた訪問口腔ケアの普及推進を図る。

訪問口腔ケアの実施（摂食機能発達相談含む）	7回（実2名）
-----------------------	---------

(5) 歯及び口腔の健康づくり推進委員会

「神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進条例」に基づき、管内の歯及び口腔の健康づくりにかかる事項について関係機関・団体等と検討、協議した。

ア 歯及び口腔の健康づくり推進委員会・小委員会開催状況

(単位：人)

区 分	開 催 日	内 容	出席者※
小委員会 (部会)	令和6年 4月22日	1 令和6年度歯科保健事業について (1)「神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進計画（第2次）」について (2)フッ化物応用（フッ化物洗口）普及啓発について (3) オーラルフレイル健口推進員養成事業について (4)その他歯科事業について（ハイリスク歯科、障害児者歯科） 2 管内の歯科的課題について (1)2歳児、2歳6か月児歯科健康診査の実施について (2)その他 3 その他	7
小委員会 (部会)	令和6年 8月20日	1 令和6年度及び7年度歯科保健事業について (1)フッ化物応用（フッ化物洗口）普及啓発について (2) オーラルフレイル健口推進員養成事業について 2 足柄上地域の歯科保健事業の現状について (1)市町事業実施状況（令和5年度実績）及び災害時歯科対応窓口 (2)3歳児歯科健診結果の分析 (3)意見交換・質疑応答	7
委員会	令和7年 1月30日	1 報告 (1)部会報告 (2)足柄上地域の歯科保健事業の現状について (3)災害時歯科口腔保健対応策について 2 協議事項 (1)オーラルフレイル健口推進員養成事業について (2)フッ化物応用（フッ化物洗口）について	11

※事務局除く

(6) 歯科保健普及啓発事業（^{けんこう}健口かながわ5か条＋3の普及）

生涯にわたる歯と口腔の健康を保持増進するために、子どもから高齢者まで全ての世代に共通し、県民自らが取り組む行動目標として掲げた「健口かながわ5か条＋3」を、健康教育及び歯科保健指導時に合わせて、リーフレット等を用いて普及啓発を行った。

(単位：人)

普及対象	母子	学童・生徒	成人	高齢者	その他	不特定多数	計
普及人数	5		399	20		511	935

(7) オーラルフレイル健口推進員養成事業

8020運動及びオーラルフレイル対策をはじめとする歯及び口腔の健康づくりを推進するために養成されたオーラルフレイル健口推進員（8020運動推進員）に対し、管内市町及び関係機関・団体等と連携して、推進員が自主的な活動を円滑に実施できるよう育成研修を実施する。

ア オーラルフレイル健口推進員養成研修受講状況（動画視聴研修：当所開催）

(単位：人)

市 町 名	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	計
受講者数				2		1	3

イ オーラルフレイル健口推進員育成研修開催状況

(単位：人)

開 催 日	内 容	講師	参加者数
令和6年 5月30日	1 講義「健口はお口から 自分でできるお口のチェック 口腔がん編」 2 推進員紹介 3 今後の予定のお知らせ 4 実習（媒体の作成、パタカ発音チェック）	当所歯科医師 歯科衛生士	17
令和6年 10月29日	1 講義「最新情報！県の取組みと推進員さんに期待されていること」 2 演習「お口の健康とオーラルフレイルに関する基礎知識」 3 今後の予定のお知らせ	当所歯科医師 歯科衛生士	18
令和7年 1月29日	1 講義・実習 「健康はお口から 災害時の口腔ケア実践編その1 もしもに備えて、マイ口腔ケアセットをつくろう！」 2 演習 お口の健口体操 応用編 3 今後の予定のお知らせ	当所歯科医師 歯科衛生士	24

(8) 健康教育

依頼なし

(9) 人材育成

歯科保健に関する人材育成を行った。

(単位：人)

内容	実施回数	出席人数
地域歯科衛生士会研修	7	23
食育ボランティア養成講座	1	13
南足柄市元気サポーター養成講座	1	9
学生実習	17	41
計	26	86

(10) フッ化物洗口普及啓発事業

永久歯のむし歯、高齢者の根面のむし歯の予防対策として効果的なフッ化物応用や「家庭内フッ化物洗口」を推進させるため情報を普及した。

ア 研修会

(単位：人)

開催日	内容	参加者数
令和6年 8月20日	足柄上地域むし歯対策研修会 講演「むし歯ゼロをめざす！今日から始めるむし歯対策」 講師 神奈川歯科大学 特任教授 荒川 浩久 氏	26

イ 普及啓発

	実施回数	受講者数
個別	13	16
集団	13	98
計	26	114

(11) 災害時歯科口腔保健対応対策事業

災害時に地域において歯科口腔保健対応する体制づくりを促進する。

(単位：人)

開催日	内容	参加者数
令和7年 1月29日	災害時歯科口腔保健対応対策事業研修会 講義・実習 「健康はお口から 災害時の口腔ケア実践編その1 もしもに備えて、マイ口腔ケアセットをつくろう！」 ※第3回オーラルフレイル健口推進員育成研修と同時開催	24

3 栄養・食生活対策推進事業

健康増進法に係る関係法規及び県条令に基づき、特定給食施設等に対し、給食運営や栄養管理の充実のための個別指導・助言や講習会等を行うことにより、利用者や職員等の健康づくりを推進した。

また、地域の総合的な栄養・食生活対策の推進を図るため、食生活対策推進協議会を開催し、関係機関・団体等と連携して地域の特性に応じた人的資源の活用や育成を行い、地域住民の健康寿命の延伸を目指すとともに、消費者の適切な食品選択に資する食環境整備のために、住民に対する食品の栄養表示等の普及啓発のための講習会並びに食品関連事業者に対する栄養表示適正化指導を実施した。

注：特定給食施設… 1 回 100食以上又は 1 日 250食以上の食事を供給する施設

(健康増進法第20条第 1 項)

(1) 特定給食等指導事業

健康増進法、県条例等に基づき、給食施設に対して栄養管理の上で必要な援助・指導を行い、喫食者や職員等の生活習慣病予防対策の推進や健康・栄養教育の支援を行い、地域の健康づくりを推進した。

ア 実地調査及び指導 (健康増進法第18条第1項第2号に基づく給食施設指導)

			管理栄養士のみいる施設		管理栄養士・栄養士 どちらもある施設		栄養士のみいる施設		管理栄養士・栄養士 どちらもない施設	
			施設数	指導件数	施設数	指導件数	施設数	指導件数	施設数	指導件数
指定施設 ①	学 校	01								
	病 院	02	1	1	1	1				
	介護老人保健施設	03								
	介護医療院	20								
	老人福祉施設	04								
	児童福祉施設	05								
	社会福祉施設	06								
	事業所	07	1	1	1	1				
	寄宿舎	08								
	矯正施設	09								
	自衛隊	10								
	一般給食センター	11								
	その他	12								
計			2	2	2	2	0	0	0	0
1回300食以上又は1日750食以上 ②	学 校	01	6	6	2	2	7	7		
	病 院	02								
	介護老人保健施設	03								
	介護医療院	20								
	老人福祉施設	04								
	児童福祉施設	05								
	社会福祉施設	06								
	事業所	07					1	1		
	寄宿舎	08								
	矯正施設	09								
	自衛隊	10								
	一般給食センター	11								
	その他	12								
計			6	6	2	2	8	8	0	0
1回100食以上又は1日500食以上 ③	学 校	01	2	2			3	3		
	病 院	02			1	1				
	介護老人保健施設	03	1	2	2	2				
	介護医療院	20								
	老人福祉施設	04	3	5						
	児童福祉施設	05	4	5			6	7	1	1
	社会福祉施設	06	1	1						
	事業所	07					2	2	6	7
	寄宿舎	08								
	矯正施設	09								
	自衛隊	10								
	一般給食センター	11								
	その他	12								
計			11	15	3	3	11	12	7	8
その他の給食施設	学 校	01			2	2			1	1
	病 院	02			2	4				
	介護老人保健施設	03								
	介護医療院	20								
	老人福祉施設	04	3	3	1	1			3	3
	児童福祉施設	05			1	1	1	1	3	3
	社会福祉施設	06	1	1			2	2	2	2
	事業所	07							5	5
	寄宿舎	08							3	3
	矯正施設	09								
	自衛隊	10								
	一般給食センター	11								
	その他	12			1	1	3	3	2	2
計			4	4	7	9	6	6	19	19
合計	学 校	01	8	8	4	4	10	10	1	1
	病 院	02	1	1	4	6	0	0	0	0
	介護老人保健施設	03	1	2	2	2	0	0	0	0
	介護医療院	20	0	0	0	0	0	0	0	0
	老人福祉施設	04	6	8	1	1	0	0	3	3
	児童福祉施設	05	4	5	1	1	7	8	4	4
	社会福祉施設	06	2	2	0	0	2	2	2	2
	事業所	07	1	1	1	1	3	3	11	12
	寄宿舎	08	0	0	0	0	0	0	3	3
	矯正施設	09	0	0	0	0	0	0	0	0
	自衛隊	10	0	0	0	0	0	0	0	0
	一般給食センター	11	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	12	0	0	1	1	3	3	2	2
計			23	27	14	16	25	26	26	27

注 指定施設① 管理栄養士必置指定施設

- 1 医学的な管理を必要とする者に食事を供給する特定給食施設であって、継続的に1回300食以上又は1日750食以上の食事を供給するもの（病院、介護老人保健施設）
- 2 1以外の管理栄養士による特別な栄養管理を必要とする特定給食施設であって、継続的に1回500食以上又は1日1,500食以上の食事を供給するもの（福祉施設、事業所等）
- 3 令和2年度より介護医療院が追加されているが、管内に該当施設はなし

イ 栄養管理講習会等（全体講習会・種別講習会）

給食施設の従事者、管理者等を対象に衛生管理、栄養管理等に関する認識を深め、給食を通して給食利用者の健康増進を図るため講習会を実施した。

区 分	開催日	参加施設数	参加者数(人)	合計参加者数(人)	内 容
計		109	148	154	
種別講習会 (対面形式)	令和6年 11月7日	9	10	10	「栄養ケアマネジメントの実際2 ～施設の栄養ケアの事例から～」 講師：当所管内介護施設管理栄養士2名
全体講習会 (対面形式)	令和6年 12月13日	56	73	73	「食品衛生について」 「大地震に備える給食」 講師：当所食品衛生監視員 山北町地域防災課 防災安全班職員
全体講習会 (動画配信) (注1)	令和7年 2月4日～ 3月7日	44	65	71	「日本人の食事摂取基準 2025年版改定の ポイントと給食施設における活用上の留意点」 講師：女子栄養大学 栄養学部教授 上西 一弘 氏

（注1）食生活支援担当者等研修会と合同開催のため再掲。参加者は本事業のみと合計数を計上。

ウ 栄養改善普及運動事業

開催日 (期間)	主 な 内 容	参加者	対 象 者
5月～12月	働く世代の栄養・食生活の改善を目指し、「健康増進を目的とした事業所給食施設（社員食堂）」と連携し、事業所が主体的に従業員に対する健康づくりを継続して実施できるように支援することを目的とし、昨年につき、ポピュレーションアプローチとハイリスクアプローチを実施。ポピュレーションアプローチは、全対象事業所に対して各事業所の総務担当者が実施する食育を支援するため、保健福祉事務所が作成した食育媒体（ポスター）を送付した。 ハイリスクアプローチは、個別支援を必要としている施設に対して、先方と調整した対応（イベントブース設置、展示、資料配布、コラボ給食等）を行った。	ポピュレーションアプローチ 15施設 ハイリスクアプローチ 1施設44人	事業所給食施設の利用者 (全15施設)

（２）栄養・食生活施策の企画・運営

ア 食生活対策推進協議会の運営

地域における総合的な食生活対策の推進を図ることを目的に食生活対策推進協議会、部会を開催した。

食生活対策推進協議会・部会開催状況

(単位：人)

区 分	開 催 日	内 容	出席者数
協議会	令和 7 年 1 月 29 日	1 足柄上地域の災害時栄養・食生活支援（受援）整備について （１）令和 6 年度の取組み状況 （２）令和 7 年度、8 年度の取組み計画 2 足柄上地域の保健事業と介護予防の一体的な実施に係る事業における食支援整備	19
部会	令和 6 年 10 月 3 日	足柄上地域の災害時栄養・食生活支援（受援）整備について （１）支援準備状況調査結果について （２）令和 6 年度の取組みと今後の計画について ※食生活支援担当者等研修会を同時開催	17

イ 各種調査・分析・活用等

（ア）国民健康・栄養調査、県民健康・栄養調査

調査地区	調査日	調査対象 世帯数	調査実世帯数	調査内容
		実施なし		

（イ）その他調査、情報の分析・提供・活用

調査・研究名	内容（目的、方法、成果等）
市町災害時の食支援準備状況調査	災害対策を検討する基礎資料とするため。市町防災主管課を窓口とし、健康づくり主管課と協力し回答いただく。今後の対策を検討する基礎資料とすることが出来た。

（３）地域・医療・福祉・介護領域と連携した栄養・食生活支援体制づくり

地域の社会資源を活用しつつ栄養・食生活改善活動を包括的に推進するため、医療・福祉・介護関連施設等と連携し、関係機関や団体それぞれが実施する食生活・健康増進対策の取組みを支援する。

ア 市町村に対する企画・技術支援

区 分	回 数
管内行政栄養士連絡会	3
栄養業務担当者会議	1
会議出席等（大井町食育担当者会議等）	3
計	7

イ 食育推進研修（地域保健活動推進研修）

地域において、食育及び栄養・食生活対策を推進する市町及び関係機関・団体等の栄養士等を対象に研修を実施した。

開催日	主 な 内 容	参加者数	合計参加者数	対 象 者
	実施なし			

ウ 地域や職域等の人材育成

（ア）食生活改善推進団体の育成

食生活改善推進団体「いくみ会」等のボランティアが組織的に活動を展開できるようリーダーの育成指導を行うとともに、資質向上のための研修会等の援助を行った。

区 分	開催回数	参加者数
食生活改善推進員リーダーの育成指導	17	175人

（イ）地域栄養士等指導事業

地域で活動する栄養士及び市町の管理栄養士の人材育成・活動支援を行った。

区 分	開催回数	参加者数
地域活動栄養士等	6	41人
市町管理栄養士等	12	46人

(ウ) 管理栄養士課程の臨地実習

区 分	コース数	学生数 (人)	期 間	養成施設名
実習生	5	3	令和6年 6月 3日～ 6月 7日	鎌倉女子大学
		3	令和6年 6月24日～ 6月28日	
		4	令和6年 9月 9日～ 9月13日	神奈川工科大学
		3	令和7年 2月 3日～ 2月 7日	関東学院大学
		3	令和7年 2月25日～ 2月28日	相模女子大学

(エ) その他の地域人材の育成

対 象	指 導 状 況		備考 (内容・テーマ)
	回 数	参加者数	
栄養士等指導			
医師研修等		実施なし	

(4) 専門的栄養指導・食生活支援事業

難病等の慢性疾患や障害を伴う長期療養者とその家族に対して、疾病の重症化を予防し、生活の質の向上をめざした食事療法を実践するための指導や支援を行った。

ア 個別栄養指導及び訪問栄養指導

複合疾病や障害等を持つ療養者やその家族に対し、病状や生活状況に応じた個別相談を行った。

(単位：件)

疾病名	実人数	延件数	糖尿病 合併症	脂質異常症 肥満合併症	心臓病	難病	ハイリスク児	高齢者 等の 低栄養	その他
相 談 件 数	22	32	2	1	2	3	19	0	5

イ 食生活支援担当者等研修会

地域で食生活支援に携わる関係者に対して、必要な研修を行った。

(単位：人)

開催日	対象	参加者数	合計参加者数	内 容
令和6年 10月3日 (対面)	市町職員（健康づくり課・防災主管課・災害時に食に係る部門職員）地域の関係団体職員、県防災関連職員等	24	-	「大規模災害時の栄養・食生活支援活動の体制について」 講師：女子栄養大学 栄養学部 准教授 久保 彰子 氏 「日本栄養士会災害派遣チーム JDA-DAT の活動について」 講師：神奈川県栄養士会長 西宮 弘之 氏
令和7年 2月4日～ 3月7日 (動画配信) (注1)	市町栄養士、地域活動栄養士他	6	71	「日本人の食事摂取基準 2025 年版改定のポイントと給食施設における活用上の留意点」 講師：女子栄養大学 栄養学部教授 上西 一弘 氏

(注1) 特定給食施設等栄養管理講習会と同時開催のため再掲。参加者数は本事業と合計数を計上。

(5) 栄養表示等普及啓発及び活用推進事業

消費者に対する適正な食品情報の提供と健康増進に資する活用を目指し、食品表示法第4条に基づく食品表示制度の普及並びに健康増進法第61条に基づく特別用途食品制度の運用、更に同法第65条に基づく食品の健康保持増進効果等に関する誇大表示等の禁止に係る普及啓発や表示適正化指導等を行った。

ア 普及啓発講習会

区 分	集 団	
	回 数	人 数
消費者	5	16人
計	5	16人

イ 個別相談・指導

(ア) 消費者からの相談 0 件

(イ) 食品関連事業者等からの栄養表示に関する相談・適正化指導（食品表示法・健康増進法）

区 分 \ 内 容		食品表示法							合 計
		栄養表示			栄養機能食品		機能性表示食品		
		加工食品	生鮮食品	添加物	加工食品	生鮮食品	加工食品	生鮮食品	
事前相談・指導	件 数	3							3
	延回数	7							7
適正化指導	件 数	1							1
	延回数	3							3
	改 善 確認数	1							1

区 分 \ 内 容		健康増進法			合 計
		特別用途食品	特定保健用食品	虚偽誇大表示	
事前相談・指導	件 数				0
	延回数				0
適正化指導	件 数				0
	延回数				0
	改 善 確認数				0

(ウ) 栄養表示食品等収去検査（食品表示法・健康増進法） 0 件

4 がん・健康増進

管内市町の効果的な健康増進事業実施を支援するため、市町村ヒアリングを行うと共に、「神奈川県がん対策推進計画」を踏まえ、がん検診受診率の向上を目指して県民や企業事業主等にごがん検診の普及啓発を行った。

(1) 糖尿病重症化予防事業に係る足柄上地域連携会議

(単位:人)

開催日	内 容	場 所	出席者数
令和7年 2月19日	1 足柄上地域における糖尿病に関する現状と課題 2 今後について意見交換 3 その他	衛生教育 指導室	17

(2) 健康増進事業の自己評価のヒアリング・糖尿病重症化予防事業に関するヒアリング

市町の健康増進事業の自己評価のヒアリングを通して、地域の現状を把握し、必要時、健康増進事業が円滑に行えるように支援を行った。

内容	方法	実施日	出席者		
			市町	当所	その他
健康増進事業の自己評価に係るヒアリング・糖尿病重症化予防事業に関するヒアリング	市町に出向き対面実施	令和6年 7月12日	南足柄市健康づくり課 保健師	保健福祉課 (保健師 管理栄養士) 管理企画課 (保健師)	神奈川県後期高齢者広域連合保健師
		令和6年 7月4日	中井町健康課保健師 税務町民課 事務職		
		令和6年 7月18日	大井町子育て健康課 保健師、管理栄養士 町民課 事務職		
		令和6年 7月8日	松田町子育て健康課 保健師 町民課 管理栄養士		
		令和6年 7月17日	山北町保険健康課 保健師、事務職 管理栄養士		
		令和6年 7月19日	開成町保険健康課 保健師 総合窓口課 管理栄養士		

（３）がん検診普及啓発リーフレット、ポスターの配布

がん検診受診啓発用リーフレット（がん検診情報）を配布した。

配布先	配布数
管内医療機関、管内商工会、介護保険事業所等	521枚

（４）がん検診普及啓発セミナー

がん検診受診率の一層の向上を目指し、管内市町、関係団体等と協働して、がん検診受診の啓発活動を行った。

ア がん検診普及啓発キャンペーン（南足柄市健康フェスタにおけるがん検診普及啓発）

（単位：人）

開催日	内 容	参加者数
12月1日	・乳がんの自己触診方法の体験 ・がんに関する資料配布	165

イ がん検診普及啓発セミナー

（単位：人）

開催日	対 象	内 容	講 師	参加者数
9月6日	学生合同セミナーに参加した学生	講演 みんなに知ってほしい『がん』のこと	保健福祉課 保健師	30

（５）地域企業におけるがん検診受診促進事業

地域の企業、事業所等におけるがん検診の受診促進を図るため、既存事業等を活用して、受診率の向上を目指した。

ア 関係機関との連絡調整

健康増進事業1市5町ヒアリング、地域保健師業務連絡会議、管内介護保険担当国会議等

イ がん検診普及啓発用リーフレット（がん検診情報）作成・配布

2市8町（足柄上センター・小田原保健福祉事務所管内）の協力を得て、各市町のがん検診項目・対象者・実施方法・連絡先等を記載したリーフレットを作成し配布した

ウ 介護保険事業所管理者への啓発

がん検診を受診しやすい職場環境の説明、事業所のがん検診実施状況の確認、リーフレットを配付した。

実施期間	令和6年4月～令和7年3月
実施数	22か所
啓発内容	がん検診を受診しやすい職場環境の説明、 事業所のがん検診実施状況の確認、リーフレット配布等

(6) 健康づくり・医療費適正化のためのデータ活用事業に係る地区別研修

保健医療データ及び地域特性などを分析し、地域課題の明確化により、解決策の検討や評価の取組みを求め、県民の健康寿命の延伸及び医療費適正化に資することを目的に研修を実施した。

(単位:人)

開催期日	内容・講師	対 象	参加者数
令和6年 12月13日	「KDB データを活用した地域診断」 講師:目白大学看護学部 教授 藤井 仁 氏	南足柄市職員	5
令和6年 12月26日		開成町職員	5

5 介護保険推進事業

介護給付対象サービスの質の確保と保険給付の適正化を図るため、介護保険指定事業者等の指導を行った。

(1) 事業者等指導

管内の老人保健施設や介護保険指定事業者等の施設、設備、人員及び運営状況等について、介護保険法に基づく指導を行った（医療系みなし指定事業所を除く）。

ア 集団指導

「介護情報サービスかながわ」への資料掲載及び「かなチャンTV」での動画配信により実施した。資料および動画では、介護保険指定事業者等に対して、介護給付サービスの取扱い、介護報酬請求の内容、事業運営上の注意点等について説明している。

資料および動画掲載	令和6年10月
-----------	---------

イ 運営指導

介護保険指定事業者等の事業所において、指定基準等に基づいて、帳簿類等関係書類の閲覧や関係者からの面談による指導を実施した。

介護保険施設等の区分	対象事業所数	(介護予防)	実施事業所数	(介護予防)
計	102	49	30	13
指定訪問介護事業	18	－	7	－
指定訪問入浴介護事業	2	1	0	0
指定訪問看護事業	10	10	3	3
指定訪問リハビリテーション事業	3	3	0	0
指定通所介護事業	22	－	5	－
指定通所リハビリテーション事業	3	3	0	0
指定短期入所生活介護事業	8	8	3	3
指定短期入所療養介護事業	3	3	1	1
指定特定施設入居者生活介護事業	8	7	4	4
指定福祉用具貸与事業	7	7	1	1
指定特定福祉用具販売事業	7	7	1	1
指定介護老人福祉施設	8	－	4	－
介護老人保健施設	3	－	1	－
介護医療院	0	－	0	－

注1：介護予防事業所は外数

注2：対象事業所数は、令和7年4月1日現在

ウ 県・市町介護保険担当者的会議

(単位：人)

開催日	内 容	参加者数
5月10日 (対面開催)	・令和5年度介護保険指定事業者等に対する指導の実施状況について ・令和6年度介護保険指定事業者等に対する指導の実施計画(案)について ・市町村における介護保険指定事業者等に対する指導について ・精神保健福祉・認知症相談について	13

6 地域福祉事業

(1) 民生委員児童委員

民生委員児童委員は、社会奉仕の精神を持って、自主的に社会福祉の増進に努めるとともに、公的援護の実施に協力することを本来の使命としており、その活動を強化するため、各種の会議、助成を実施した。

ア 民生委員児童委員活動状況（令和6年度実績）

	民生委員児童委員委員定数	相談件数	活動件数	訪問回数
令和4年度	238 (14)	3,487	22,410	32,211
令和5年度	238 (14)	3,796	26,996	41,977
令和6年度	238 (14)	3,461	25,707	41,381
南足柄市	61 (4)	1,575	7,114	12,888
中井町	25 (2)	184	1,677	3,138
大井町	39 (2)	434	6,878	7,109
松田町	40 (2)	588	2,389	2,070
山北町	38 (2)	199	3,469	5,531
開成町	35 (2)	481	4,180	10,645

注1：()内は主任児童委員で内数

注2：令和6年度の委員定数は、令和6年12月1日時点の人数

イ 代表者会議

管内民生委員児童委員の役員等に情報提供等を行った。

開催日	名 称	内 容
令和 6 年 4 月 22 日	令和 6 年度 第 1 回 足柄上地区ブロック 民生委員児童委員 代表者会議	小田原保健福祉事務所足柄上センターより情報提供 ・認知症相談、精神保健福祉相談、女性の健康相談等の 案内
令和 6 年 11 月 25 日	令和 6 年度 足柄上ブロック 第 1 回会長会議	小田原保健福祉事務所足柄上センターより情報提供
令和 7 年 2 月 25 日	令和 6 年度 足柄上ブロック 第 2 回会長会議	小田原保健福祉事務所足柄上センターより情報提供

（２）みんなのバリアフリー街づくり条例の普及啓発

神奈川県みんなのバリアフリー街づくり条例および、圏域別普及・啓発事業の実施要領に基づき、誰もが安心して生活できる福祉のまちづくりを推進するため、次世代を担う児童を対象とした事業として、学童保育利用の小学生を対象にバリアフリー出前体験講座を小田原市・足柄下郡、南足柄市・足柄上郡にて学童保育にて実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、代替事業として、圏域の全学童保育に啓発のための掲示用媒体「バリアフリー新聞」を作成して配布した。

実施時期	内 容	配布先
8 月、3 月	バリアフリー啓発のための掲示用媒体 「バリアフリー新聞」の配布 ・（8 月）音を使わないコミュニケーション・お金（紙幣）のユニバーサルデザイン ・（3 月）インクルーシブ遊具・手で操作する車、オートバイ	足柄上地区（当所管内）の 22ヶ所の学童保育 （※小田原本所管内 31ヶ所と同時配布）

7 母子父子寡婦福祉資金の貸付

母子家庭等の経済的自立と生活の安定のため、母子、父子及び寡婦福祉資金の貸付けを行った。

(単位：件)

区分 市町村		計	事業開始	事業継続	技能習得	就職支援	住宅	転宅	医療介護	生活	修学	修学支度	修業	結婚	児童扶養
計	母子	7						1			4	2			
	父子	0													
	寡婦	0													
南足柄市	母子	6									4	2			
	父子	0													
	寡婦	0													
中井町	母子	0													
	父子	0													
	寡婦	0													
大井町	母子	0													
	父子	0													
	寡婦	0													
松田町	母子	0													
	父子	0													
	寡婦	0													
山北町	母子	1						1							
	父子	0													
	寡婦	0													
開成町	母子	0													
	父子	0													
	寡婦	0													

第 5 章

保 健 予 防 業 務 関 係

第5章 保健予防業務関係

1 感染症予防対策

感染症の届出時や施設等における集団発生時には、積極的疫学調査・保健指導等を実施し、感染症のまん延防止に努めた。また、定点医療機関からの報告により感染症の発生状況を収集し、管内の市町や医療機関等に情報を還元した。さらに、関係機関と感染症情報を共有し、感染症のまん延防止とスムーズな対応に向けて地域全体の感染症対策を推進する体制を整備した。

(1) 感染症対策会議

(単位：人)

開催日	内容	参加者
令和6年 10月16日	1 最近の感染症発生状況について 2 健康危機対処ガイドライン（感染症編）について 3 情報提供 （1）耐性菌について （2）足柄上病院の感染症対策について 4 意見交換	22

(2) 感染症の届出状況と積極的疫学調査数（令和6年1月1日～令和6年12月31日）

(単位：件)

感染症類型	届出 件数	疾患名	疫学 調査数	検査 依頼数
二類感染症	8	結核 8	8	4
三類感染症	4	腸管出血性大腸菌感染症 4	3	6
四類感染症	4	つつが虫病 4	4	2
五類感染症 (全数報告対象)	13	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 2 侵襲性インフルエンザ菌感染症 1 侵襲性肺炎球菌感染症 2 梅毒 8	2	4
計	29		17	16

(3) 接触者健診の実施状況 (令和6年1月1日～令和6年12月31日)

(単位：件)

感染症類型	初発患者の疾患件数		疫学調査数	接触者健診	
				対象数	実施数
二類 感染症 (結核)	当所の 対象者	4	4	14	13
	他所からの 依頼	5	5	13	13
	他所への 依頼	3	3	18	
三類 感染症	当所の 対象者	2	2	5	5
	他所からの 依頼				
	他所への 依頼	1	1	2	
計		15	15	52	31

(4) 感染症の集団発生の疫学調査・指導等 (令和6年1月1日～令和6年12月31日)

(単位：件)

施設種別	疾患名	件数
高齢者施設	インフルエンザ、感染性胃腸炎 新型コロナウイルス感染症	50
障害者施設	新型コロナウイルス感染症	25
その他	インフルエンザ、手足口病	2
計		77

(5) インフルエンザによる学級閉鎖等状況

施設	令和5年度				令和6年度			
	施設数 (件)	学年閉鎖 (件)	学級閉鎖 (件)	欠席者数 (人)	施設数 (件)	学年閉鎖 (件)	学級閉鎖 (件)	欠席者数 (人)
保育所・ 幼稚園	5	2	3	41	1		2	19
小学校	13	14	45	561	5	1	12	119
中学校	3	2	8	113	4	3	5	136
高等学校	2	1	2	61				
計	23	19	58	776	10	4	19	274

(6) 県健康危機・感染症対策課が主催した会議への出席（オンライン会議含む）

会議名	出席回数	備考
神奈川県感染症対策協議会	3回	オンラインで傍聴

2 結核予防対策

結核患者が適切な治療を継続できるように、訪問等で療養生活の支援を行うとともに積極的疫学調査や接触者健診を行い、感染拡大防止や接触者の不安の解消などに努めた。

(1) 結核患者の状況

ア 結核登録患者数

(ア) 登録患者数年次推移（各年12月31日時点）

（単位：人）

区分	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
結核登録患者数	26	8	26	10	16
活動性結核患者数	5	4	3	2	5

(イ) 性、年齢階級、受療状況、市町別登録患者数（各年12月31日時点）

（単位：人）

区分		総計	活動性結核								不活動性結核	活動性不明	潜在性結核 (別掲)	
			合計	活動性肺結核						活動性肺外結核			治療中	内服終了後
				計	喀痰塗抹陽性			その他の結核菌陽性	菌陰性その他					
小計	初回治療	再治療												
令和4年	14	4	3	1	1		2		1	10		3	4	
令和5年	9	2	2	2	2					7		1		
令和6年	15	5	3	1	1		2		2	10		1		
男	8	1	1				1			7				
女	7	4	2	1	1		1		2	3		1		
0～4歳														
5～9歳														
10～14歳														
15～19歳														
20～29歳	1									1				
30～39歳	2	2	1				1		1					
40～49歳	1									1		1		
50～59歳	1									1				
60～69歳	3									3				
70歳以上	7	3	2	1	1		1		1	4				
受療別	入院													
	外来	5	5	3	1	1		2		2		1		
	経過観察	10								10				
	不明													
市町別	南足柄市	5								5				
	中井町	2	1	1			1			1				
	大井町	4	1						1	3		1		
	松田町													
	山北町	1								1				
	開成町	3	3	2	1	1		1		1				

イ 結核新登録患者数

(ア) 新登録患者数年次推移（各年12月31日時点）

（単位：人）

区分	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
新登録結核患者数	5	4	8	3	7

※潜在性結核感染症を除く

(イ) 性、年齢階級、発見方法、市町別新登録患者数（各年12月31日時点）

（単位：人）

区分		活 動 性 結 核							(別掲)	
		総 計	活 動 性 肺 結 核					活動性肺外結核	潜在性結核	
			合 計	喀痰塗抹陽性			その他の結核菌陽性			菌陰性その他
				計	初回治療	再治療				
令和4年		8	6	3	3		3		2	8
令和5年		3	2	2	2				1	4
令和6年		7	5	3	3		1		2	1
年齢 階級別	男	3	3	2	2		1			
	女	4	2	1	1				2	1
	0～4歳									
	5～9歳									
	10～14歳									
	15～19歳									
	20～29歳									
	30～39歳	2	1						1	
	40～49歳									1
	50～59歳									
	60～69歳	2	2	2	2					
70歳以上	3	2	1	1		1		1		
発見 方法別	個別健康診断									
	定期健診									
	接触者健診									1
	医療機関受診	7	5	3	3		1		2	
	そ の 他									
市町別	南足柄市	1	1	1	1					
	中井町	1	1				1			
	大井町	1							1	1
	松田町	2	2	2	2					
	山北町									
	開成町	2	1						1	

(ウ) 結核登録削除患者数（令和6年1月1日～令和6年12月31日）

（単位：人）

計	死 亡		観察不要	転出
6	結核	結核外	4	
	2			

(2) 管理検診

（単位：人）

実施機関	受診数	受診結果	
		著変なし	変化あり
委託医療機関	0		

(3) 接触者健診

結核患者の接触者に対し、健診を実施した。

(単位：件)

計	委託医療機関	足柄上センター (QFT検査・検査結果確認を含む)
25	3	22

(4) 感染症診査協議会 結核部会

結核患者の医療が適正か否かを協議するために、小田原保健福祉事務所にて感染症診査協議会結核部会を開催した。就業制限（18条）、入院勧告（20条）、公費負担（37条及び37条の2）について諮問した。

ア 諮問件数

(単位：件)

	18条勧告 (就業制限)	20条勧告（入院）		37条 (延べ)	37条の2（一般医療）				
		新規	延長		計	新規	継続	退院後 の継続	変更
諮問件数	1	1	1	2	9	5	2	1	1
医療内容合格	1	1	1	2	9	5	2	1	1
医療内容不合格									

イ 医療費公費負担診査件数

(単位：件)

区分	計	37条 入院医療	37条の2申請者の保険内訳					
			小計	被用者保険		国民健康保険 一般	後期高齢	生活保護
				本人	家族			
公費負担承認	11	2	9	2	3	2	1	1

(5) 結核患者家庭訪問・相談状況

(単位：件)

	家庭訪問		相談	
	実数	延数	電話	来所
令和2年度	2	10	185	8
令和3年度	6	33	426	29
令和4年度	8	17	600	39
令和5年度	6	20	358	17
令和6年度	11	39	245	26

(6) 結核定期病状調査事業

病状の把握ができない結核登録患者はいなかった。

(7) 服薬支援事業

県内の結核病床がある病院と保健福祉事務所の連携のもと、治療中断者がないように努めた。

3 エイズ・性感染症予防対策

後天性免疫不全症候群（エイズ）に関する相談の対応を行うとともに、パネル掲示などによりエイズ及び性感染症予防の普及啓発に努めた。

（１） エイズ相談

（単位：件）

年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
相談	6	2	12	9	1

（２） エイズ・性感染症予防対策事業

ア 青少年エイズ・性感染症予防講演会

開催日	学校名	講師	受講者（人）	配布物	
				じぶんたいせつ ぶっく（冊）	FOR YOU（冊）
令和7年2月25日	中井町立中井中学校	当所医師	79	80	
令和7年2月26日	南足柄市立足柄台中学校	当所保健師	127	130	130

イ 普及啓発事業

期間	内容	場所
令和6年 6月1日～6月7日	HIV検査普及週間パネル掲示・リーフレット配架	足柄上合同庁舎 1階エントランスホール
令和6年 12月1日	南足柄市健康フェスタにて エイズ・性感染症に関するリーフレット・グッズの配布	南足柄市 保健医療福祉センター
令和6年 12月2日～12月27日	世界エイズデーパネル掲示	足柄上合同庁舎 1階エントランスホール

4 難病対策

(1) 指定難病医療費助成制度

管内指定難病医療受給者数 (令和7年3月31日時点)

(単位：人)

疾患名	計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町
筋萎縮性側索硬化症	5	0	0	1	2	1	1
脊髄性筋萎縮症	2	1	0	0	0	0	1
進行性核上性麻痺	7	2	0	2	1	1	1
パーキンソン病	117	43	14	19	15	10	16
大脳皮質基底核変性症	5	2	0	0	0	1	2
ハンチントン病	3	0	1	1	0	0	1
重症筋無力症	17	4	2	1	4	5	1
多発性硬化症／視神経脊髄炎	27	9	3	5	1	2	7
慢性炎症性脱髄性多発神経炎／ 多巣性運動ニューロパチー	6	2	2	0	1	0	1
封入体筋炎	2	0	0	1	0	1	0
多系統萎縮症	7	2	0	1	0	1	3
脊髄小脳変性症 (多系統萎縮症を除く。)	21	3	2	4	5	4	3
ライソゾーム病	3	2	0	1	0	0	0
もやもや病	14	5	2	3	2	1	1
全身性アミロイドーシス	7	3	1	0	2	0	1
遠位型ミオパチー	1	0	0	0	0	0	1
天疱瘡	4	2	1	0	0	0	1
高安動脈炎	6	2	1	2	0	0	1
巨細胞性動脈炎	2	1	1	0	0	0	0
結節性多発動脈炎	5	1	1	1	0	2	0
顕微鏡的多発血管炎	9	6	0	2	0	1	0
多発血管炎性肉芽腫症	3	1	0	0	0	0	2
好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	6	1	0	0	2	1	2
悪性関節リウマチ	3	3	0	0	0	0	0
原発性抗リン脂質抗体症候群	2	1	1	0	0	0	0
全身性エリテマトーデス	59	29	5	8	2	5	10
皮膚筋炎／多発性筋炎	27	13	2	6	1	0	5
全身性強皮症	19	4	2	3	4	4	2
混合性結合組織病	12	4	0	4	3	0	1
シェーグレン症候群	10	4	1	3	1	0	1
成人発症スチル病	4	3	1	0	0	0	0
再発性多発軟骨炎	1	0	0	0	0	1	0
ベーチェット病	8	3	0	3	1	1	0
特発性拡張型心筋症	14	7	1	2	2	1	1
肥大型心筋症	1	1	0	0	0	0	0
再生不良性貧血	2	2	0	0	0	0	0
自己免疫性溶血性貧血	2	1	0	0	1	0	0
特発性血小板減少性紫斑病	14	3	3	4	2	1	1
原発性免疫不全症候群	2	0	0	0	0	0	2
IgA腎症	16	7	1	0	2	2	4
多発性嚢胞腎	21	6	5	1	3	1	5
黄色靱帯骨化症	9	3	2	0	1	3	0
後縦靱帯骨化症	26	9	3	7	2	1	4

疾患名	計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町
特発性大腿骨頭壊死症	20	9	0	3	0	2	6
下垂性ADH分泌異常症	2	1	1	0	0	0	0
下垂性PRL分泌亢進症	2	1	1	0	0	0	0
クッシング病	1	1	0	0	0	0	0
下垂性成長ホルモン分泌亢進症	1	1	0	0	0	0	0
下垂性前葉機能低下症	11	4	0	3	1	1	2
先天性副腎皮質酵素欠損症	1	1	0	0	0	0	0
サルコイドーシス	8	2	1	4	0	0	1
特発性間質性肺炎	15	5	0	3	3	3	1
肺動脈性肺高血圧症	6	3	0	1	0	0	2
慢性血栓塞栓性肺高血圧症	8	3	1	2	1	0	1
リンパ管筋腫症	2	0	0	0	0	0	2
網膜色素変性症	14	4	3	2	1	3	1
原発性胆汁性胆管炎	9	1	2	2	2	1	1
自己免疫性肝炎	3	1	0	1	0	0	1
クローン病	40	17	5	10	4	0	4
潰瘍性大腸炎	107	42	10	23	4	12	16
好酸球性消化管疾患	1	1	0	0	0	0	0
筋ジストロフィー	6	2	0	1	1	1	1
前頭側頭葉変性症	1	0	1	0	0	0	0
類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)	1	0	0	1	0	0	0
マルファン症候群／ ロイス・ディーツ症候群	2	0	0	0	1	0	1
ウィルソン病	2	2	0	0	0	0	0
単心室症	1	0	0	0	0	0	1
急速進行性糸球体腎炎	1	1	0	0	0	0	0
抗糸球体基底膜腎炎	1	0	0	0	0	0	1
一次性ネフローゼ症候群	9	1	0	2	1	4	1
紫斑病性腎炎	1	1	0	0	0	0	0
間質性膀胱炎(ハンナ型)	1	1	0	0	0	0	0
肺胞低換気症候群	1	0	0	0	1	0	0
副甲状腺機能低下症	1	0	0	0	1	0	0
肝型糖原病	1	1	0	0	0	0	0
家族性地中海熱	1	1	0	0	0	0	0
強直性脊椎炎	4	1	0	1	0	1	1
クリッペル・トレノネー・ ウェーバー症候群	1	0	0	1	0	0	0
総排泄腔遺残	1	0	0	0	0	1	0
胆道閉鎖症	1	0	0	1	0	0	0
IgG4関連疾患	4	0	1	1	1	0	1
レーベル遺伝性視神経症	1	1	0	0	0	0	0
好酸球性副鼻腔炎	9	3	2	1	1	1	1
ネイルパテラ症候群 (爪膝蓋骨症候群)／LMX1B関連腎症	1	0	0	0	1	0	0
シトリン欠損症	1	0	0	0	0	0	1
特発性多中心性キャッスルマン病	2	0	1	0	0	0	1
総計	837	307	87	148	84	81	130

(2) 難病講演会

(単位：人)

開催日	内容	講師	参加者
令和6年 9月26日	災害時のトイレ事情とその備え	特定非営利活動法人 日本トイレ研究所 島村 允也 氏	22

(3) 難病患者と家族のつどい

(単位：人)

開催日	内容	講師	参加者
令和6年 6月27日	夏に向けて快適に過ごす 水分摂取のポイント	当所管理栄養士	5
令和6年 11月21日	座ってできる簡単リハビリ ～運動を生活に取り入れよう～	神奈川県リハビリテーション 支援センター 理学療法士 有馬 一伸 氏	15

(4) 難病リハビリ教室

(単位：人)

開催日	内容	講師	参加者
令和6年 11月21日	座ってできる簡単リハビリ ～運動を生活に取り入れよう～ (「難病患者と家族のつどい」と 同時開催)	神奈川県リハビリテーション 支援センター 理学療法士 有馬 一伸 氏	15

(5) 難病従事者研修会

(単位：人)

開催日	内容	講師	参加者
令和7年 2月13日	「難病の方の在宅での暮らしを 支えるために」 1 支援者に知ってほしい地域に おける難病対策 2 パーキンソン病の理解と生活支援 ～リハビリテーションの立場から～ (足柄上地区在宅医療・介護連携支援セン ターと共催)	1 当所保健師・事務職員 2 鶴巻温泉病院 理学療法士 金藏 満百合 氏	48

(6) 在宅難病患者一時入院

医療依存度が高く、介護保険等での短期入所等のサービス利用が困難な在宅難病患者を対象に、介護者の休養や介護困難時に対応するため、対象者からの利用申請の受付、申請者の状況調査等を行った。

利用医療機関	申請件数	利用回数	利用者
県立足柄上病院	2件	2回	2人

(7) 家庭訪問・相談

ア 家庭訪問

(単位：件)

	計	膠原病	血液系	循環器	消化器	神経系
実数	28	3		6	1	18
延数	72	6		16	3	47

イ 相談

(単位：件)

	計	面接	電話	その他
実数	131	59	71	1
延数	452	98	335	19

(8) 難病対策地域協議会

難病対策にかかる事項について関係者が協議・意見交換することにより、管内における難病対策に関する事業の効果的かつ円滑な推進を図るため、平成29年から開催している。

令和4年度までは小田原保健福祉事務所と合同での開催であったが、個別の地域課題に対応するため、令和5年度以降は本所とセンターが各々を実施することとなり、当所では令和6年度に新規立ち上げとなった。

(単位：人)

開催日	内容	参加者
令和7年 1月24日	1 難病対策地域協議会の設置について 2 神奈川県における難病対策 3 足柄上センターにおける難病患者の現状および難病対策への取組 4 難病患者の災害対策 5 意見交換 6 その他	23

5 肝臓疾患対策

(1) B型肝炎ウイルス・C型肝炎ウイルス検査

(単位：人)

年代 型	計	10～19歳	20～29歳	30～39歳	60歳以上
B型	0				
C型	0				

(2) 肝炎治療医療費助成制度

(単位：人)

区分	申請者
核酸アナログ治療（新規）	3
核酸アナログ治療（更新）	44
インターフェロンフリー治療	6
計	53

6 原爆被爆者援護

(1) 被爆者健康手帳等所持状況

(単位：人)

区分	計	被爆者健康手帳	健康診断受診者証	被爆者のこども受診者証
南足柄市	34	13	1	20
中井町	11	3		8
大井町	13	2	1	10
松田町	1	1		
山北町	7	1		6
開成町	7	3		4
計	73	23	2	48

(2) 被爆者健康診断受診状況

(単位：人)

	計	被爆者	被爆者のこども	要精検者	要治療者
令和6年度	1		1		

7 認知症疾患対策

認知症疾患に関する正しい知識の普及を図るとともに、認知症の方を介護する家族等を支援するため、患者・家族等に対し随時相談・定例相談を行った。

(1) 認知症相談・訪問・支援事業

ア 相談事業

(単位：件)

区分	実施回数	相談 (延数)	性別		年代（実数）						相談内容（延数）									
			男性 (実数)	女性 (実数)	50歳代 以下	60 歳代	70 歳代	80 歳代	90歳代 以上	不明	疾患 一般	問題 行動	治療	入院	介護 方法	介護 者	介護 保険	制度 説明	介護者 支援	その他
随時		133	14	23	3	4	11	17	1	1	78	23	9		10					13
定例	6	26	4	7		2	5	3	1		11	6	4		4					1

イ 訪問事業

(単位：件)

区分	計		男		女		年代				
	実数	延数	実数	延数	実数	延数	50歳代以下	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代以上
件数	実施なし										

ウ 支援事業

(単位：人)

開催日	内容	講師	対象	参加者
令和7年3月13日	認知症サポーター養成講座	当所保健師	足柄上合同庁舎職員	5

(2) 県民への普及啓発事業

期間	内容	場所
令和6年 9月17日～9月24日	世界アルツハイマーデー パネル掲示	足柄上合同庁舎1階 エントランスホール

(3) 認知症施策のネットワーク構築事業

ア 足柄上地区認知症担当者会議

(単位：人)

開催日	内容	参加者
令和6年 12月19日	- 令和6年度各機関の取組について - 情報共有 - その他	11

イ 足柄上地区認知症等行方不明SOSネットワーク事業

(ア) 担当者会議

(単位：人)

開催日	内容	参加者
令和6年 12月19日	- SOSネットワークについて - 要領の改正と今後の体制について - その他	12

(イ) 事前登録状況 (令和7年3月31日時点)

(単位：人)

計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町
90	33	16	11	6	3	21

(ウ) 実施状況

(単位：件)

区分	依頼（延数）	発見・身元判明（延数）
県高齢福祉課から当所への 広域搜索協力依頼	32	24
当所管内市町から県高齢福祉課への 広域搜索協力依頼		

8 精神保健福祉

県民の精神保健に関する相談対応や精神障害者とその家族等への医療・保健・福祉に関する支援を行うため、医師・福祉職・保健師による相談及び訪問指導を行うとともに、各種事業により地域における精神保健福祉対策の推進を図った。

(1) 相談・訪問

精神的な不調による精神科医療機関への受診や、精神障害を抱えながらの地域生活や社会復帰等について、医師・福祉職・保健師が相談及び訪問を行った。

ア 把握区分

(単位：件)

区分	実数	うち新規	延数
相談	166	116	1189
訪問	43	1	178

イ 相談 性別・年齢別

(単位：件)

区分	性別			年代									
	男	女	不明	0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80以上	不明
実数	91	75			11	20	12	40	38	12	13	6	14
延数	565	624			19	151	99	393	388	52	39	33	15

ウ 訪問 性別・年齢別

(単位：件)

区分	性別			年代									
	男	女	不明	0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80以上	不明
実数	23	20			1	5	6	11	14	3	2	1	
延数	79	99			3	24	17	45	65	11	6	7	

エ 相談・訪問契機（実数）

(単位：件)

区分	計	市町	医療機関	家族	本人	その他
相談	166	38	11	36	38	43
訪問	43	12	8	6	1	16

オ 相談種別（延数）

（単位：件）

区分	計	治療の問題	生活の問題	社会参加の問題	心の健康問題	その他
相談	1,189	718	333	30	51	57
訪問	178	129	32	6	1	10

カ 診断名（実数）

（単位：件）

区分	計	器質性精神障害	アルコール使用による精神・行動の障害	アルコール以外の物質使用による障害	統合失調症・妄想性障害	気分（感情）障害	神経症性・ストレス関連障害	生理的障害等	成人のパーソナリティ及び行動障害	精神遅滞（知的障害）	心理的発達の障害	小児期・青年期の行動及び情緒の障害	てんかん	診断保留・特定不能	精神障害と認めず	未受診	不明
相談	166	2	5		43	15	13		6	3	8					43	28
訪問	43		3		15	5	2		1	1	3					11	2

キ 特定の問題群（延数）※複数回答

（単位：件）

区分	計	性格上の問題	児童虐待	家庭内暴力	D V	高齢者虐待	食生活上の問題	アデイクション	障害者虐待	近隣苦情	該当なし
相談	1,194		12	31	4	6		63	3	32	1,043
訪問	178		1	5				13	2	7	150

ク 相談者（延数）※複数回答

（単位：件）

区分	計	本人	家族	医療機関	市町	その他
相談	1,567	325	344	253	277	368
訪問	446	141	88	49	81	87

ケ 担当者（延数）※複数回答

（単位：件）

区分	計	医師	福祉職	保健師	事務職	その他職員
相談	1,269	46	1,181	15		27
訪問	216	21	178	11		6

（２）教育広報活動

ア 普及啓発活動

期間	内容	場所
令和6年9月2日～9月17日	自殺予防週間のパネル掲示	足柄上合同庁舎 1階エントランスホール
令和7年3月1日～3月19日	自殺対策強化月間のパネル掲示	

イ ゲートキーパー研修

（単位：人）

開催日	内容	講師	対象	参加者
令和6年9月6日	・管内の自殺統計 ・こころの不調に気づき、適切に対応する方法	当所保健師	足柄上合同庁舎 職員	5
令和6年9月12日		当所保健師		9
令和7年3月21日		当所保健師・福祉職	民生委員・児童委員等	59

（３）人材育成

（単位：人）

開催日	内容	講師	対象	参加者
令和7年2月14日	職員のメンタルヘルス研修	田園調布学園大学 伊東 秀幸 教授	中井町を中心に相談支援・窓口業務を行っている関係機関職員	16
令和7年3月19日	南足柄市でつながろう！「分野を超えた多職種連携」「顔の見える関係」のきっかけづくり	田園調布学園大学 伊東 秀幸 教授	南足柄市を中心に福祉分野で活動する支援者	23

（４）団体等支援

（単位：回）

区分	内容	回数
断酒会	神奈川県酒害相談員研修会	1
	西湘断酒新生会地区別一般酒害相談研修会	1

(5) 医療保護関係事務

ア 精神保健診察（法第27条）

精神保健福祉法に基づく警察官通報（法第23条）に対し、精神保健福祉センター兼務職員として平日における調査等を行った。休日・夜間の調査等は精神保健福祉センターが行った。

（単位：件）

区分	通報	通報 取下げ	調査	指 定 医 診 察 結 果				診察不実施 (受診指導等)
				要措置	不 要 措 置			
					入院	入院外 診療	医療 不要	
計	19	2	18	9		1		7
平日	3	2	2	1				
休日・夜間	16		16	8		1		7

イ 精神科病院実地指導・実地審査（法第38条の6）

（ア）精神保健福祉法に基づく精神科病院に対する実地指導

（単位：件）

	南足柄市
施設数	1

（イ）精神保健福祉法に基づく実地審査（入院患者の精神保健指定医による診察）

（単位：件）

施設数	審査 件数	審査結果								
		措置入院			医療保護入院			任意入院		
		継続	移行	入院 不要	継続	移行	入院 不要	継続	移行	入院 不要
2	7	1			4			2		

ウ その他医療保護事務（管内病院からの届・報告の進達事務）

（単位：件）

区分	管内の患者	管外の患者
計	202	295
医療保護入院者の入院届（法第33条第9項）	55	85
医療保護入院者の退院届（法第33条の2）	54	68
医療保護入院者の入院期間更新届（法第33条第9項）	93	142
措置入院者の定期病状報告（法第38条の2）	0	0

(6) 会議

精神保健福祉事業の円滑な推進を図るため、各種会議を開催した。

(単位：人)

開催日	会議名	内容	参加者
令和6年 6月28日	第1回 精神保健福祉 担当学会議・地域 自殺対策検討会	1 精神保健福祉担当学会議 (1) 各機関の状況 (2) 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築に向けて (3) その他	19
		2 地域自殺対策検討会 (1) 管内の自殺統計の現状 (2) 各市町の自殺対策計画の進捗、課題等 (3) その他	20
令和6年 10月22日	第2回 精神保健福祉 担当学会議・地域 自殺対策検討会	1 精神保健福祉担当学会議 (1) 精神障害者の住まい確保について (2) その他	18
		2 地域自殺対策検討会 (1) 関係機関の連携による自殺未遂者支援について (2) 各機関から	20
令和7年 1月24日	精神障害者 地域移行推進会議	1 小田原保健福祉事務所の取組 2 足柄上センターの取組 3 グループワーク 4 まとめ 5 その他	21
令和7年 2月19日	精神保健福祉 連絡協議会	1 足柄上地域の精神保健福祉の概況について 2 精神保健福祉法の改正について 3 措置入院者等退院後支援について 4 自殺対策について 5 その他	22

第 6 章

生活福祉業務関係

第 6 章 生活福祉業務関係

1 生活保護

健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長することを目的として、生活保護法に基づき、生活困窮の程度及び世帯人員、年齢、世帯の状況により、生活・住宅・教育・介護・医療・出産・生業・葬祭の各扶助について必要な支援を行っている。

(1) 扶助別被保護世帯数・人員

令和 7 年 3 月現在 (単位：世帯・人)

町名	扶助の種類	実数	停止中	生活扶助	住宅扶助	教育扶助	介護扶助	医療扶助	出産扶助	生業扶助	葬祭扶助
計	世帯数	533	2	438	427	20	144	466	0	12	5
	人 員	661	2	562	545	39	146	565	0	17	5
中井町	世帯数	44		38	35	2	10	35			
	人 員	51		47	44	3	10	42			
大井町	世帯数	169		140	145	6	36	154		6	1
	人 員	218		188	190	12	37	190		9	1
松田町	世帯数	147	1	119	116	3	42	126		2	2
	人 員	172	1	140	136	4	43	143		2	2
山北町	世帯数	63	1	51	43	2	24	58		1	
	人 員	80	1	66	57	6	24	71		3	
開成町	世帯数	110		90	88	7	32	93		3	2
	人 員	140		121	118	14	32	119		3	2

注：実数計は停止中を含む。

(2) 保護の開始・廃止

ア 理由別保護開始世帯の状況

(単位：世帯)

町名	理由	計	世帯主の傷病	世帯員の傷病	急迫保護	要介護状態	死亡・離別	失業		高齢収入減少	事業不振倒産	その他収入減少	社会保障の減少 喪失	預貯金等の減少 喪失	仕送り減少 喪失	その他
								定年	解雇							
計		79	12	1	0	1	8	4	1	0	1	0	2	39	2	8
中井町		13	3					2					1	7		
大井町		26	2			1	3		1					14	2	3
松田町		14	1				2				1		1	7		2
山北町		14	3				1							7		3
開成町		12	3	1			2	2						4		

イ 理由別保護廃止世帯の状況

(単位:件)

理由 町名	計	世帯主傷病の治癒	世帯員傷病の治癒	死亡	失踪	稼働収入の増加	働き手の転入	年金等の増加	その他の収入の増加	引き取り扶養	施設入所	医療費の他法負担	その他
計	73	0	0	37	2	6	1	7	2	1	1	0	16
中井町	11			6		2	1						2
大井町	21			8	1			5	2				5
松田町	15			11									4
山北町	9			8				1					
開成町	17			4	1	4		1		1	1		5

(3) 世帯類型別被保護世帯の状況

令和7年3月現在 (単位:世帯)

世帯類型 町名	計	高齢者世帯	母子世帯	障害者世帯	傷病者世帯	その他世帯
計	533	267	26	77	79	84
中井町	44	20	2	5	9	8
大井町	169	76	8	24	30	31
松田町	147	76	6	22	23	20
山北町	63	35	3	12	4	9
開成町	110	60	7	14	13	16

注:計は停止中を含まない

(4) 労働力類型別被保護世帯の状況

令和7年3月現在 (単位:世帯)

町名 世帯類型	計	稼 働 世 帯					非稼働 世帯
		世帯主が働いている世帯				世帯員稼働	
		常 用	日 雇	内 職	その他		
計	533	41	0	39	5	12	436
中井町	44	2		1			41
大井町	169	15		11	1	4	138
松田町	147	5		15	3	2	122
山北町	63	3		6	1	1	52
開成町	110	16		6		5	83

注:計は停止中を含まない

(5) 医療扶助受給人員

令和7年3月現在 (単位:人)

区分 町名	計	入 院			入 院 外			医療 単給	医療 扶助率
		小 計	精 神	その他	小 計	精 神	その他		
計	565	32	20	12	533	35	498	28	85.4%
中井町	42	0			42	3	39		82.3%
大井町	190	10	7	3	180	10	170	2	87.1%
松田町	143	11	7	4	132	13	119	13	83.1%
山北町	71	1	1		70	4	66	5	88.7%
開成町	119	10	5	5	109	5	104	8	85.0%

注:医療単給は再掲

(6) 保護の開始廃止件数の推移

年度 区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
開始	93世帯	66世帯	95世帯	100世帯	122世帯	108世帯
廃止	71世帯	55世帯	66世帯	77世帯	95世帯	102世帯

(7) 保護世帯数等の推移

年度 区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
世帯数	432	449	478	495	516	533
人員	561	581	607	631	655	661
保護率(%)	8.63	8.93	9.34	9.73	10.46	10.33

(8) 生活保護費の状況

(単位:円)

計	生活扶助	住宅扶助	教育扶助	医療扶助	介護扶助
545,149,421	308,232,517	205,117,681	4,660,591	12,030,446	257,489
生業扶助	出産扶助	葬祭扶助	就労自立給付金	進学準備給付金	保護施設事務費等
4,471,656	57,740	4,762,268	477,013	1,300,000	3,782,020

注 介護扶助における介護報酬及び医療扶助における診療報酬は、本表には含まない

2 障害児者福祉

特別障害者手当等の支給状況

令和7年3月31日現在（単位：件）

手当の種類 町名	特 別 障 害 者 手 当 等		
	障害児福祉手当	経過福祉手当	特別障害者手当
計	13	0	39
中 井 町	0		2
大 井 町	5		9
松 田 町	0		6
山 北 町	3		7
開 成 町	5		15

3 児 童 福 祉

（1）助産施設利用状況

（単位：件）

町 名	計	中 井 町	大 井 町	松 田 町	山 北 町	開 成 町
利用件数	1	1				

（2）母子生活支援施設利用状況

（単位：件）

町 名	計	中 井 町	大 井 町	松 田 町	山 北 町	開 成 町
利用件数	6		1	2		3

4 母子父子寡婦福祉

(1) 相談主訴別の相談状況

母子家庭・寡婦

区 分		新規相談件数	相談回数	
生活一般	住 宅	18	25	
	医 療 ・ 健 康	病気	71	133
		障害	1	1
		その他	29	41
	家 庭 紛 争	配偶者等の暴力	52	84
		そ の 他	255	343
	就 労	求職・転職	13	16
		資格取得・職業訓練	17	19
		職場の悩み	1	1
		その他	26	34
	結 婚	0	0	
	養 育 費	7	8	
	借 金	2	4	
	そ の 他	52	72	
小 計	544	781		
児 童		保育所入所	3	5
	養 育	虐待	29	56
		その他	58	103
	教 育		33	46
	非 行		0	0
	就 職		0	0
	そ の 他		27	51
	小 計		150	261
経済的支援・生活援護	母子福祉資金貸付金	貸付	28	33
		償還	17	19
	寡婦福祉資金貸付金	貸付	0	0
		償還	0	0
	公 的 年 金		10	10
	児 童 扶 養 手 当		12	26
	生 活 保 護		45	79
	税		2	4
	そ の 他		48	76
小 計		162	247	
その他	売 店 設 置（法第25条）		0	0
	た ば こ 販 売（法第26条）		0	0
	母子世帯向公営住宅（法第27条）		0	0
	母子・父子福祉施設の利用		0	0
	母子生活支援施設（児童福祉法第38条）		40	74
	小 計		40	74
	合 計		896	1,363

父子家庭

区 分		新規相談件数	延相談回数
生活一般	住 宅		
	医 療 ・ 健 康	病気	
		障害	
		その他	
	家 庭 紛 争	配偶者等の暴力	
		そ の 他	1
	就 労	求職・転職	
		資格取得・職業訓練	
		職場の悩み	
		その他	
	結 婚		
	養 育 費		
	借 金		
	そ の 他		
	小 計	1	1
児 童		保育所入所	
	養 育	虐待	
		その他	
	教 育		
	非 行		
	就 職		
	そ の 他		
	小 計		
経済的支援・生活援護	父子福祉資金貸付金	貸付	1
		償還	2
	公 的 年 金		
	児 童 扶 養 手 当		
	生 活 保 護		
	税		
	生 活 福 祉 資 金		
	そ の 他		
	小 計	3	3
その他	父子世帯向公営住宅（法第31条の8）		
	母子・父子福祉施設の利用		
	小 計		
	合 計	4	4

5 女性保護

(1) 相談主訴別の相談状況 ※男性被害者を含まない

(単位：人)

		主訴	合計
人間関係	夫等	夫等からの暴力	15
		薬物中毒・酒乱	2
		離婚問題	23
		その他	20
	子ども	子どもからの暴力	0
		養育困難	12
		その他	5
	親族	親の暴力	7
		その他の親族からの暴力	0
		その他	14
	交際相手	交際相手からの暴力	4
		同性の交際相手からの暴力	0
		その他	1
		その他の者からの暴力	0
		男女問題	0
		ストーカー被害	1
		家庭不和	0
		その他	0
その他	経済関係	生活困窮	12
		サラ金・借金	2
		求職	3
		その他	5
	医療関係	病気	12
		精神的問題	4
		妊娠・出産	4
		その他	4
		住居問題	6
		帰住先なし	0
		年少者の性的課題	0
		暴力団関係者等による支配・依存	0
		5条違反	0
		売春強要	0
		人身取引	0
合計			156

(2) 相談後の処理状況 ※男性被害者を含む

(単位:人)

区分	件数
女性自立支援施設に入所	0
就職・自営	0
結婚	0
家庭復帰	0
福祉事務所へ移送	6
女性相談支援センター・女性相談支援員へ移送	0
他府県の女性相談支援センター・女性相談支援員へ移送	0
その他の関係機関・施設へ移送	1
助言・相談支援のみ	104
その他	47
合 計	158

第 7 章

生活衛生業務関係

第 7 章 生活衛生業務関係

1 環境衛生営業関係

環境営業六法関係の施設、住宅宿泊事業、プールの許認可及び監視指導を通じて、各施設の環境衛生の向上に努めた。

(1) 環境衛生営業施設数及び監視指導状況

(単位：件)

項目 業種	市町別施設数							認 許 可 件 数 確	廃 止 件 数	監 視 指 導 件 数
	計	南足柄 市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町			
計	336	112	22	42	50	58	52	9	14	107
理容所	64	28	5	6	7	9	9		1	17
美容所	164	61	11	26	24	11	31	4	11	46
クリーニング所	32	11	3	2	3	4	9			22
旅館	58	9	1	6	12	29	1	5	1	14
興行場	2	1					1			0
公衆浴場	21	2	3	2	4	9	1		1	8

(2) 住宅宿泊事業施設数及び監視指導状況

(単位：件)

項目 業種	市町別施設数							届出 件数	廃止 件数	監視指 導件数
	計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町			
住宅宿泊事業	16	7		7		1	1	3	0	0

(3) 水浴場（プール）施設数及び監視指導状況

(単位：件)

項目 業種	市町別施設数							監視指導 件数
	計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	
水浴場	20	7	2	4	3	3	1	5

2 生活環境施設関係

浄化槽の放流水による環境汚染を防ぐため、浄化槽の管理者等に対し、適正な維持管理の啓発に努めた。

多数の人が利用する一定規模以上の建築物（特定建築物）における安全かつ快適な環境を維持するため、衛生指導を行った。

安全で衛生的な飲料水の確保について、管内各町水道事業担当課の協力を得て、水道法に基づく巡回指導を実施し、併せて事故防止に努めた。

（１）浄化槽設置基数及び監視指導状況

（単位：件）

市町別施設数							監視指導件数
計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	
13,931	7,167	1,657	890	1,169	1,305	1,743	15

（２）浄化槽保守点検業者登録数及び監視指導状況

登録業者数	登録営業所数	監視指導件数
9	9	3

（３）特定建築物施設数及び監視指導状況

（単位：件）

項目 業種	市町別施設数							監視指導件数
	計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	
計	34	9	3	6	6	5	5	1
興行場	2	1					1	
店舗	10	3	1	2	2		2	1
事務所	14	4	2	2	2	2	2	
学校	2				1	1		
旅館	2			1		1		
その他	4	1		1	1	1		

（４）建築物清掃業等登録営業所数及び監視指導状況

（単位：件）

登録区分	営業所数	監視指導数
計	6	2
建築物清掃業	1	
建築物空気環境測定業	1	1
建築物飲料水貯水槽清掃業	1	
建築物ねずみ昆虫等防除業	1	
建築物環境衛生総合管理業	2	1

(5) 水道施設数及び監視指導状況

(単位：件)

種別	項目	市町別施設数						監視指導件数
	計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	
計	200	1	53	35	25	45	41	16
上水道	6	1	1	1	1	1	1	
簡易水道	8				1	7		
専用水道	8		2	3	2	1		1
簡易専用水道	106		34	17	13	14	28	2
小規模水道	10			2		7	1	8
小規模貯水槽水道	62		16	12	8	15	11	5

(6) 温泉指導事業

温泉の保護と温泉の適正利用を図るため、温泉法、神奈川県温泉保護対策要綱に基づき調査、指導を行った。

(単位：件)

種別	項目	市町別施設数						監視指導件数
	計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	
源泉	13	3		2		8		3
温泉利用施設	15	3		4		8		3

(7) 住まいと環境衛生の推進

いわゆるシックハウス症候群等の居住環境が及ぼす健康被害の未然防止や軽減を図り、快適な居住環境の確保を図るため、県民へ住まいや住まい方に関する情報を提供するとともに、個別相談に応じ、助言を行っている。

相談処理状況

(単位：件)

相談内容	計（延件数）	室内空気環境	昆虫等	その他
件数	0	0	0	0

3 動物保護関係

県動物愛護センターと連携し、飼えなくなった犬・猫の引取りや苦情処理を行うとともに、犬のこう傷事故について、内容を調査し、再発防止に努めた。

(1) 飼えなくなった犬・猫の引取り状況

(単位：頭)

区分	市町別頭数						
	計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町
計	35	35	0	0	0	0	0
犬	35	35					
猫	0						

(2) こう傷事故の発生状況

(単位：件)

区分	市町別件数						
	計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町
件数	12	6	1	3	1	1	

(3) 犬・猫等の苦情相談等の処理状況

(単位：件)

区分	計	捕獲依頼	収容依頼	飼育指導依頼	その他
計	78	3	2	29	49
犬	36	3	2	16	20
猫	42			13	29
規則で定める動物	0				

4 薬事衛生関係

医薬品等の営業者に対し、医薬品医療機器等法等の規定に基づき監視指導を実施した。

(1) 薬局・医薬品販売業施設数及び監視実施状況

(単位：件)

区分 \ 項目		市町別施設数							監視指導件数
		計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	
薬局		48	15	4	8	5	4	12	16
医薬品販売業	計	29	9	4	8	1	1	6	4
	店舗	21	7	1	7	1	1	4	3
	卸売	8	2	3	1			2	1
地域連携薬局		2				1		1	
専門医療機関連携薬局		0							
薬局製造販売医薬品	製造販売業	1	1						1
	製造業	1	1						1
医薬品等製造業		25	13	4	4		1	3	5
医薬品等製造販売業		5		3				2	
医療機器修理業		4	2	2					1
高度管理医療機器販売・貸与業		44	12	10	3	4	3	12	10
管理医療機器販売・貸与業		243	82	34	38	19	16	54	23

(2) 薬局・医薬品販売業等許可・届出取扱い件数

(単位：件)

区分	薬局	医薬品販売業			地域連携薬局	専門医療機関連携薬局	薬局製造販売医薬品		高度管理医療機器販売・貸与業	管理医療機器販売・貸与業
		計	店舗	卸売			製造販売業	製造業		
新規許可申請・届出	4	2	1	1	1				4	16
更新許可申請	8	4	3	1	1		1	1	3	
廃止届・返納届	4	2		2			1	1	3	12

(3) 毒物・劇物販売業等施設数及び監視実施状況

(単位：件)

区分	計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	立入検査	違反件数
計	33	8	7	4	0	7	7	10	0
販売業	小計	26	6	6	4		4	6	9
	一般	20	6	5	2		2	5	3
	農業用品目	6		1	2		2	1	6
	特定品目	0							
製造業	4	2				2		1	
輸入業	1						1		
運送業	1					1			
特定毒物研究者	1		1						

(4) 毒物・劇物販売業等許可・届出取扱い件数

(単位：件)

区分	毒物・劇物販売業				業務上取扱者
	計	一般	農業用品目	特定品目	
新規登録	0				
登録更新	7	1	6		
廃止届	2	2			

(5) 麻薬監視指導

(単位：件)

区分	計	麻薬小売業	麻薬取扱施設				麻薬研究者	特定麻薬等原料卸小売業者
			病院	診療所	歯科診療所	動物診療所		
施設数	82	34	7	31	1	6	2	1
立入検査数	23	11	7	2			3	

(6) 免許申請事務取扱い件数

(単位：件)

区分	新規申請	再交付申請	廃止
麻薬施用者	28		7
麻薬管理者	4		5
麻薬小売業者	6		1
麻薬研究者	1		1

5 食 品 衛 生 関 係

食品衛生法の改正により制度化されたH A C C Pに沿った衛生管理について指導を行うとともに、食品の収去検査やアレルギー物質等食品表示の点検を実施し、食品の安全確保に努めた。

また、衛生講習会を実施し、食品等事業者の食中毒予防に関する知識の向上に努めた。

(1) 旧食品衛生法に基づく食品営業施設の許認可事務及び監視指導実施状況

(単位：件)

区分		施設数	廃業件数	監視指導件数
飲食店営業	一般食堂・レストラン等	249	19	50
	仕出し屋・弁当屋	26	3	22
	旅館	16	1	0
	その他	52	5	25
菓子（パンを含む）製造業		53	4	21
乳処理業		2		2
乳製品製造業		3		2
魚介類販売業		18	1	22
魚肉練り製品製造業		1		1
食品の冷凍または冷蔵業		3		5
かん詰めまたはびん詰食品製造業		5		2
喫茶店営業		9		2
（再掲）自動販売機		4		0
アイスクリーム類製造業		3		2
食肉処理業		3		1
食肉販売業		10	1	17
食肉製品製造業		2		1
乳酸菌飲料製造業		1	1	2
食用油脂製造業		1		1
みそ製造業		1		1
酒類製造業		4		0
豆腐製造業		1		0
麺類製造業		4	1	3
そうざい製造業		15	2	6
添加物（法第13条第1項の規定により規格が定められたものに限る。）製造業		4		1
清涼飲料水製造業		5		3
計		491	38	192

(2) 改正食品衛生法に基づく食品営業施設の許認可事務及び監視指導実施状況

(単位：件)

区分	施設数	許可取扱数		廃業件数	監視指導件数
		継続	新規		
飲食店営業	521		155	18	328
調理の機能を有する自動販売機	8		1	1	2
食肉販売業	12		4	1	36
魚介類販売業	14		7		40
乳処理業	1		1		1
食肉処理業	5		1	1	5
菓子製造業	63		18		42
アイスクリーム類製造業	3				1
乳製品製造業	4		1		3
清涼飲料水製造業	4		1		4
水産製品製造業	6		1		3
食用油脂製造業	1				1
みそ又はしょうゆ製造業	1		1	1	2
酒類製造業	6		3		3
豆腐製造業	2		1		2
麺類製造業	2				3
そうざい製造業	22		9		23
冷凍食品製造業	1				
漬物製造業	22		5		10
密封包装食品製造業	16		6		7
食品の小分け業	6		1		2
計	720		216	22	518

(3) 届出を要する営業施設数及び監視指導実施状況

(単位：件)

区分		施設数	監視指導件数
旧許可営業種であった	魚介類販売業(包装済みの魚介類のみの販売)	6	
	食肉販売業(包装済みの食肉のみの販売)	24	2
	乳類販売業	91	2
	氷雪販売業	5	
	コップ式自動販売機(自動洗浄・屋内設置)	116	8
販売業	弁当販売業	11	8
	野菜果物販売業	72	4
	米穀類販売業	7	
	通信販売・訪問販売による販売業	2	
	コンビニエンスストア	52	6
	百貨店、総合スーパー	35	58
	自動販売機による販売業(コップ式自動販売機(自動洗浄・屋内設置)を除く。)	44	8
	その他の食料・飲料販売業	164	10
製造加業	添加物製造・加工業(法第13条第1項の規定により規格が定められた添加物の製造を除く。)	2	
	いわゆる健康食品の製造・加工業	1	
	コーヒー製造・加工業(飲料の製造を除く。)	8	3
	農産保存食料品製造・加工業	25	6
	精穀・製粉業	4	2
	製茶業	2	
	海藻製造・加工業	4	3
	その他の食料品製造・加工業	56	13
上記以外のもの	行商	5	
	集団給食施設	42	27
	器具、容器包装の製造・加工業(合成樹脂が使用された器具又は容器包装の製造、加工に限る。)	2	
	露店、仮設店舗における飲食の提供のうち、営業とみなされないもの		41
	その他	8	
計		788	201

(4) 食品関係等の苦情処理状況

(単位：件)

食品等の種類	計	異味 異臭	異物	かび	腐敗 変敗	不衛生 取扱管理	有症 苦情	その他
計	22	1	4	1	2	4	7	3
乳・乳製品・乳類加工品	2					1	1	
魚介類及びその加工品	1		1					
肉・卵類及びその加工品	3						2	1
穀類及びその加工品	0							
野菜類及びその加工品	5	1		1	2	1		
菓子類	1							1
その他	9		3			1	4	1
不明	0							
施設に関するもの	1					1		

(5) 食中毒発生状況

発生年月日	摂食者数	患者数	原因食品	病因物質	原因施設
令和6年 5月31日	14	5	飲食店で5月29日に 提供された食事	ノロウイルス	飲食店営業

(6) 収去検査実施状況

(単位：件)

区分 食品の種類	収去検体数	不適検体数	不適内訳	
			細菌関係	化学関係
計	61	0	0	0
魚介類	4			
肉卵類及びその加工品（かん詰・びん詰を除く。）	4			
乳	16			
穀類及びその加工品（かん詰・びん詰を除く。）	1			
野菜類・果物及びその加工品（かん詰・びん詰を除く。）	7			
菓子類	8			
清涼飲料水	1			
酒精飲料	1			
冷凍食品	4			
かん詰びん詰食品	1			
その他食品	14			

(7) 衛生講習会開催状況

対象者	会場		eラーニング 動画視聴届出
	開催回数	出席延人数	
計	11	839	290
営業者	8	411	290
その他	3	428	

第 8 章

資 料

第 8 章 資料

1 各種委員会委員名簿（令和 6 年 4 月 1 日現在）

（１）神奈川県小田原保健福祉事務所足柄上センター保健福祉サービス連携調整会議

ア 母子保健委員会

区 分	所 属 ・ 役 職		職 種 等	氏 名
足柄上医師会	南足柄レディースクリニック 院長		医 師	大 森 元
市町	南足柄市	こども支援課 課長	事 務	吉 澤 圭 子
	中井町	健康課 課長	事 務	重 田 勲
	大井町	子育て健康課 課長	事 務	小 池 正 彦
	松田町	子育て健康課 課長	事 務	渋谷 昌 宏
	山北町	保険健康課 課長	事 務	尾 崎 雄 一
	開成町	こども課 課長	保 健 師	田中 美津子
医療機関	神奈川県立足柄上病院 地域医療連携室 主任福祉士		社会福祉士	竹 内 和 馬
	小田原市立病院 地域医療連携室 医療ソーシャルワーカー		社会福祉士	佐 藤 香 葉
関係機関	かながわ医療的ケア児支援センター 社会福祉法人 風祭の森		相談支援専門員	福 井 尚 子
県機関	小田原児童相談所	こども支援課 課長	社会福祉士	山 岸 直 子
		こども支援課 技師	保 健 師	本 田 千 尋
	小田原保健福祉事務所足柄上センター所長		保 健 師	磯 崎 夫美子

イ 食生活対策推進協議会

区 分	所属・役職名	氏 名
学識委員	女子栄養大学 准教授	久 保 彰 子
	公益社団法人神奈川県栄養士会 会長	西 宮 弘 之
関係団体 (栄養・食生活関係)	食生活改善推進団体 いくみ会 会長	込 山 敏 子
	地域活動栄養士 あじ彩の会 会長	深 見 理 恵
	かながわ県西認定栄養ケア・ステーション代表	高 瀬 洋 子
行政関係	南足柄市総務防災部防災安全課 参事兼防災安全課長	井 上 伸 行
	南足柄市健康づくり課 課長	早 坂 俊 弘
	中井町地域防災課 課長	加 藤 洋 一
	中井町健康課 課長	重 田 勲
	大井町防災安全課 課長	曾 根 英 之
	大井町子育て健康課 課長	小 池 正 彦
	松田町安全防災担当室 室長	鎌 田 将 次
	松田町子育て健康課 課長	渋谷 昌 宏
	山北町地域防災課 課長	松 田 浩 義
	山北町保険健康課 課長	尾 崎 雄 一
	開成町地域防災課 参事兼地域防災課長	小 玉 直 樹
	開成町保険健康課 課長	土 井 直 美
	小田原保健福祉事務所足柄上センター 所長	磯 崎 夫美子

ウ 歯及び口腔の健康づくり推進委員会

区 分	所属・役職名	氏 名
関係機関・団体	足柄歯科医師会 理事	西 村 隆 之
	足柄歯科衛生士会 会長	湯 川 美奈子
行政機関（市町）	南足柄市健康づくり課 課長	早 坂 俊 弘
	南足柄市子ども支援課 課長	吉 澤 恵 子
	中井町健康課 課長	重 田 勲
	大井町子育て健康課 課長	小 池 正 彦
	松田町子育て健康課 課長	渋谷 昌 宏
	松田町福祉課 課長	宮 根 正 行
	山北町保険健康課 課長	尾 崎 雄 一
	開成町保険健康課 課長	土 井 直 美
保健福祉事務所	小田原保健福祉事務所足柄上センター 所長	磯 崎 夫美子

エ 地域精神保健福祉連絡協議会

区 分	所属・役職名	委 員
当事者関係	自立サポートセンタースマイル 登録ピアサポーター	金 子 奈 津 絵
		小 泉 智 史
	西湘断酒新生会 会長	池 田 貢
保健・医療関係	北小田原病院 院長	鈴 木 孝 治
	あしがらクリニック 院長	足 立 嘉 樹
	足柄上病院 院長	川 名 一 朗
福祉関係	訪問看護ステーション デューン小田原 所長	瀬 戸 直 樹
	相談支援センターりあん 管理者	晝 場 浩 司
	自立サポートセンタースマイル 所長	小野塚 晃太郎
	地域生活支援センターひまわり センター長	竹 迫 篤 史
行政機関	南足柄市福祉課 課長	今 井 直 樹
	中井町福祉課 課長	安 池 義 治
	大井町福祉課 課長	内 田 憲 治
	松田町福祉課 課長	宮 根 正 行
	山北町福祉課 課長	内 田 敦
	開成町福祉介護課 課長	中戸川 進 二
	精神保健福祉センター 調査・社会復帰課 課長	赤 池 敏 夫
	小田原保健福祉事務所足柄上センター 所長	磯 崎 夫美子
その他	松田警察署 生活安全課 課長	相 蘇 暢 宏
	小田原市消防本部 救急課 管理監	川 寄 誠 武

2 刊行物発行実績・表彰

(1) 刊行物発行実績

刊行物	発行時期	内 容	規格・発行部数
令和5年度小田原保健福祉事務所 足柄上センター年報	令和6年12月	保健、福祉事業の実績の概要及び 統計	A4版 126ページ ※紙での発行無し
令和6年度小田原保健福祉事務所 足柄上センターのご案内	令和6年4月	業務案内	A3版二ツ折 500部

(2) 表彰

ア 神奈川県保健衛生表彰（知事） [令和6年11月27日：神奈川県庁本庁舎]

表彰区分	氏 名	職種等
医療関係功労者	伊 藤 かおる	医 師
	加 藤 節 子	歯 科 医 師
食品衛生関係功労者	山 崎 保 弘	飲 食 店 関 係 者
地域公衆衛生活動関係功労者	橋 本 節 子	地方公務員（保健師）

イ 神奈川県保健衛生表彰（小田原保健福祉事務所長）〔令和6年11月12日：足柄上合同庁舎〕

表彰区分	氏 名	職種等
医療関係功労者	郡 司 健	医 師
	岡 部 琢 彌	歯 科 医 師
	藤 平 奈美江	歯 科 衛 生 士
環境衛生関係功労者	府 川 忠 雄	美 容 師
	池 田 譲 治	理 容 師
食品衛生関係功労者	遠 藤 誠	飲 食 店 関 係 者
地域公衆衛生活動関係功労者	遠 藤 洋 子	食生活改善推進員

ウ 献血推進功労者表彰（知事）〔令和6年12月9日：日本赤十字社神奈川県支部〕

団体名	所在地
足 柄 神 興 会	南 足 柄 市
富士フィルムヘルスケアマニュファクチャリング株式会社	南 足 柄 市

エ 献血推進功労者表彰（小田原保健福祉事務所長）〔令和6年11月12日：足柄上合同庁舎〕

団体名	所在地
南 足 柄 ラ イ オ ン ズ ク ラ ブ	南 足 柄 市
株式会社パイオラックス 湘南センター	大 井 町

令和 6 年度 小田原保健福祉事務所足柄上センター年報

発行日 令和 8 年 2 月

編集・発行 神奈川県小田原保健福祉事務所足柄上センター
足柄上郡開成町吉田島 2489-2

TEL 0465(83)5111 (代表)



神奈川県

小田原保健福祉事務所足柄上センター

足柄上郡開成町吉田島 2489-2 〒258-0021

電話 0465(83)5111 (代表)